

Ⅱ. 安心して暮らせるまち

基本施策	課名	事業名	頁	備考
1. 安心を支える医療体制を確保します	保健福祉課	地域医療教育推進事業	107～	
	五箇支所	五箇診療所医療用機器整備事業	109～	
	五箇支所	五箇歯科診療所医療用機器整備事業	111～	
	都万支所	都万診療所医療用機器整備事業	113～	
	都万支所	都万歯科診療所医療用機器整備事業	115～	
	布施支所	布施診療所医療機器整備事業	117～	
	中出張所	中村診療所・出張所庁舎整備事業	119～	
	中出張所	中村診療所整備事業	121～	
2. 元気で長生きできるまちづくりを推進します	町民課	特定健康診査等事業(国保)	123～	
	町民課	後期高齢者健康診査等事業	125～	
	保健福祉課	高齢者福祉対策事業	127～	
	保健福祉課	高齢者福祉施設整備事業	129～	
	保健福祉課	地域包括支援センター運営事業	131～	重複
	保健福祉課	保健活動推進事業	133～	
	保健福祉課	成人保健事業	135～	
	保健福祉課	歯科保健事業	137～	
	保健福祉課	感染症予防事業	139～	
	五箇支所	隠岐温泉GOKA管理運営事業	141～	
3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります	保健福祉課	社会福祉事業	143～	
	保健福祉課	障がい者福祉総務事業	145～	
	保健福祉課	障がい者福祉サービス事業	147～	
	保健福祉課	障がい者地域生活支援事業	149～	
	保健福祉課	生活困窮者自立支援事業	151～	
	保健福祉課	精神保健事業	153～	
	保健福祉課	地域包括支援センター運営事業	155～	(重複)
	総務課	竹島対策事業	157～	
	総務課	交通安全対策事業	159～	
	総務課	消防団活動事業	161～	
	総務課	消防施設維持管理事業	163～	
	総務課	防火水槽整備事業	165～	

基本施策	課名	事業名	頁	備考
4. 日常生活の安全を確保します	総務課	消火栓整備事業	167～	
	総務課	防災対策事業	169～	
	地域振興課	消費者対策事業	171～	
	施設管理課	防犯灯管理事務	173～	
	建設課	災害に強く安全安心な道路整備事業	175～	
	建設課	河川管理事業	177～	
	建設課	河川改修事業	179～	
	建設課	港湾・海岸施設長寿命化事業	181～	
	建設課	湾港改修事業	183～	
	建設課	県営河川事業	185～	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域医療教育推進事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-15
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		小学生・中学生の時期に地域医療の現状及び課題を学習し、故郷の将来に果たすべき役割について考えることにより、医師・看護師及び薬剤師等医療に従事したいと思う児童・生徒を育てることを目的とする。				地域医療教育推進事業 小学校7校 中学校4校 700千円			
基本施策		1.安心を支える医療体制を確保します									
重点施策											
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画		【事業概要】							
予算区分		一般会計		助産師による講話や、隠岐における医療の実態など、町内各小、中学校が行う地域の医療を学習する活動に対して支援する。 また、高校生が医療従事者に対する理解と関心を持ち、将来の担い手となるよう、PR活動や体験学習について検討する。							
指 標	①	医師数 (KPI)	令和6年度目標値	36.6人							
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 医療機関や医師、助産師、救命救急士等専門職の協力を得て、小学校7校・中学校4校で実施した。各校教材を工夫し、児童生徒の健康や島内の医療の状況について学習の機会を設けた。				本事業の各校における利活用状況について、教育委員会とも連携を図りながら情報共有する機会を設け、効果的な取り組みや好事例の紹介により、各学年に応じた横断的な展開を広げる。また、保護者や地域との連携を目的とし授業公開日・地域参観日とあわせた実施により更なる効果の向上を図る。 医療職を目指す高校生に向けたPR活動については、ハローワーク・隠岐の島町・商工会・雇用対策協議会によるジョブフェアや、島根県看護協会隠岐支部による高校への進学ガイダンス事業（進学・就職に関する情報提供）等の機会を活用しPR活動に努める。							
【②.事業の課題】 学校によって取組内容や事業に対する理解や考え方に差があるため、事業内容と効果について十分な検証が必要であるとともに、あらためて事業の主旨と目的について、丁寧な説明と対応が必要である。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 本事業により、早急な医療従事者不足の解消にはならないが、児童生徒が地域の医療体制や医療職に興味・関心をもち、ふるさとの将来に自身の果たすべき役割について考えることにより、将来における医療従事者への職業選択の一助となる活動について、関係機関との協働により継続して取り組んでいく必要がある。											
【④.外部評価】 方向性：											
								実績額		700千円	
財源内訳		国補助				千円					
		県補助				699千円					
		起債				千円					
		特定 一般財源				千円 1千円					
実績値		①	33.9人	④							
		②		⑤							
		③		⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域医療教育推進事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-15
			健康係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度					
事業 内容 (Plan)	地域医療教育推進事業 小学校7校 中学校4校		771 千円		地域医療教育推進事業 小学校7校 中学校4校		771 千円		地域医療教育推進事業 小学校7校 中学校4校		771 千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
			千円				千円				千円				
事業費		771 千円		事業費		771 千円		事業費		771 千円		事業費		771 千円	
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円	
	県補助	770 千円			県補助	770 千円			県補助	770 千円			県補助	770 千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	千円	
目標 値	①	36.6人	④		目標 値	①	36.6人	④		目標 値	①	36.6人	④		
	②		⑤			②		⑤			②		⑤		
	③		⑥			③		⑥			③		⑥		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇診療所医療用機器整備事業	担当	五箇支所	整理番号	五-6
			五箇診療所		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度	
事業内容 (Plan)	薬剤全自動分割分包装置更新	2,970 千円	超音波検査器 (エコー) 更新	8,000 千円	レントゲン診断システム更新 (一式)	3,300 千円		千円		千円	
	HbA1C測定器更新	500 千円	精密体重計	108 千円	システム顕微鏡	400 千円		千円		千円	
		千円		千円	錠剤粉碎器	103 千円		千円		千円	
		千円		千円	全自動血圧計	145 千円		千円		千円	
		千円		千円	血液凝固分析器	101 千円		千円		千円	
		千円		千円	電動可搬型吸引器	48 千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費		3,470 千円	事業費		8,108 千円	事業費		4,097 千円	事業費		千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	1,485 千円		県補助	4,000 千円		県補助	1,650 千円		県補助	千円
	起債	1,400 千円		起債	4,000 千円		起債	1,600 千円		起債	千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	585 千円		一般財源	108 千円		一般財源	847 千円		一般財源	千円
目標値	①		目標値	①		目標値	①		目標値	①	
	②			②			②			②	
	③			③			③			③	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇歯科診療所医療用機器整備事業	担当	五箇支所	整理番号	五-7
			五箇診療所		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)																																				
基本目標	安心して暮らせるまち			町立診療所において、患者の病状を早期に把握し、適確な治療を行うために不可欠な医療機器を整備することで、町民が安心して健やかに暮らせることを目的とする。				新規事業の為実績なし																																				
基本施策	1.安心を支える医療体制を確保します																																											
重点施策																																												
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画			【事業概要】				<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>33.9人</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額		千円		財源内訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	千円		特定	千円		一般財源	千円		実績値	①	33.9人	④		②		⑤		③		⑥	
実績額		千円																																										
財源内訳	国補助	千円																																										
	県補助	千円																																										
	起債	千円																																										
	特定	千円																																										
	一般財源	千円																																										
実績値	①	33.9人	④																																									
	②		⑤																																									
	③		⑥																																									
予算区分	特別会計	款	2	項	1	目	1	【事業概要】 新たな医療機器の導入、経年劣化等により更新が見込まれる医療機器について、計画に基づき更新する。																																				
指 標	①	医師数 (KPI)	令和6年度目標値	36.6人																																								
	②																																											
	③																																											
	④																																											
	⑤																																											
	⑥																																											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)																																								
【①.事業の成果・進捗状況】				機器が故障し使用不能となると、診療体制全体に影響が出るため、医療機器の点検及び保守を充実する。 更新に急務ではない機器については、先送りする等計画を見直し整備していく。																																								
各医療機器の必要性、使用頻度、状態等を確認しながら、計画的に導入、更新を進めており、適確な診療に繋がっている。																																												
【②.事業の課題】																																												
患者層の変化や疾病の傾向に応じた医療機器の整備が必要である。																																												
【③.事業の必要性・今後の方向性】																																												
地区住民へ安心、安全な医療体制を構築するため、医療機器の整備は不可欠であり、今後も継続して計画的な更新及び導入を行う。																																												
【④.外部評価】 方向性：																																												

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	五箇歯科診療所医療用機器整備事業	担当	五箇支所	整理 番号	五-7
			五箇診療所		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業内容 (Plan)		千円		千円		3,100 千円		5,766 千円		4,059 千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		千円	事業費		千円	事業費		3,100 千円	事業費		5,766 千円	事業費		4,059 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	1,550 千円		県補助	2,833 千円		県補助	2,029 千円
	起債	千円		起債	千円		起債	1,500 千円		起債	2,800 千円		起債	2,000 千円
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円
	一般財源	千円		一般財源	千円		一般財源	50 千円		一般財源	133 千円		一般財源	30 千円
目標値	①		目標値	①		目標値	①		目標値	①		目標値	①	
	②			②			②			②			②	
	③			③			③			③			③	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	都万歯科診療所医療用機器整備事業	担当	都万支所	整理 番号	都万-4
			都万診療所		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容 (Plan)	エアースケーラー (2本)		240 千円		千円	エアースケーラー (2本)		240 千円	全自動高圧蒸気滅菌器		500 千円	千円							
			千円		千円		千円			千円		千円							
			千円		千円		千円			千円		千円							
			千円		千円		千円			千円		千円							
			千円		千円		千円			千円		千円							
			千円		千円		千円			千円		千円							
			千円		千円		千円			千円		千円							
			千円		千円		千円			千円		千円							
			千円		千円		千円			千円		千円							
			千円		千円		千円			千円		千円							
事業費		240 千円		千円		事業費		240 千円		事業費		500 千円		事業費		千円			
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円	
	起債	千円			起債	千円			起債	千円			起債	500 千円			起債	千円	
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円	
	一般財源	240 千円			一般財源	千円			一般財源	240 千円			一般財源	千円			一般財源	千円	
目標値	①	36.6人	④		目標値	①	36.6人	④		目標値	①	36.6人	④		目標値	①	36.6人	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施診療所医療用機器整備事業	担当	布施支所	整理番号	布-4
			布施診療所		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)																																				
基本目標	安心して暮らせるまち			町立診療所において、かかりつけ医の役割として、患者の病状を早期に把握し、的確に治療を行うために不可欠な医療機器を整備することで、町民が安心して健やかに暮らせることを目的とする。				レントゲン投影装置 1台 5,368千円																																				
基本施策	1.安心を支える医療体制を確保します																																											
重点施策																																												
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画			【事業概要】				<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="3">5,368千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">2,684千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">2,600千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">84千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>33.9人</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額	5,368千円			財源内訳	国補助	千円		県補助	2,684千円		起債	2,600千円		特定	千円		一般財源	84千円		実績値	①	33.9人	④		②		⑤		③		⑥	
実績額	5,368千円																																											
財源内訳	国補助	千円																																										
	県補助	2,684千円																																										
	起債	2,600千円																																										
	特定	千円																																										
	一般財源	84千円																																										
実績値	①	33.9人	④																																									
	②		⑤																																									
	③		⑥																																									
予算区分	特別会計	款	2	項	1	目	1	【事業概要】 新たな医療機器の導入及び経年劣化による更新が見込まれる医療機器について、計画に基づき、必要な医療が受けられる環境を整備します。																																				
指 標	①	医師数 (KPI)		令和6年度目標値	36.6人																																							
	②																																											
	③																																											
	④																																											
	⑤																																											
	⑥																																											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)																																								
【①.事業の成果・進捗状況】				医療機器等故障等が生じた場合、診療に大きく影響が出るため、日々の点検及び保守を充実する。																																								
医療機器の必要性、使用頻度、状態等を確認しながら計画的に整備を進めており、的確な診察に繋がっている。																																												
【②.事業の課題】																																												
患者層の変化や疾病の傾向に応じた医療機器の整備が必要である。																																												
【③.事業の必要性・今後の方向性】																																												
町民へ安心、安全な医療体制を構築するため、医療機器の整備は不可欠であり、今後も計画的な更新、導入を行う。																																												
【④.外部評価】 方向性：																																												

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	布施診療所医療用機器整備事業	担当	布施支所	整理 番号	布-4
			布施診療所		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業内容 (Plan)	自動血球計装置	1,320 千円		レントゲン画像システム更新 1式 2,640 千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
		千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		1,320 千円		事業費		2,640 千円		事業費		千円				
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円				
	県補助	660 千円			県補助	1,320 千円			県補助	千円				
	起債	600 千円			起債	1,300 千円			起債	千円				
	特定	千円			特定	千円			特定	千円				
	一般財源	60 千円			一般財源	20 千円			一般財源	千円				
目標値	①	33.9人	④		目標値	①	33.9人	④		目標値	①	33.9人	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村診療所・出張所庁舎整備事業	担当	中出張所	整理 番号	中-1
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度					
(Plan)	事業 内容	敷地造成 (第2期) 工事				敷地造成 (第3期) 工事																	
		102,000 千円				20,000 千円				千円				千円									
		事務費				事務費																	
		563 千円				1,500 千円				千円				千円									
		工事監理業務 ※債務負担				工事監理業務 ※債務負担																	
		1,550 千円				12,289 千円				千円				千円									
		建築工事費 (建築主体・機械・電気) ※債務負担				建築工事費 (建築主体・機械・電気) ※債務負担																	
		70,000 千円				704,000 千円				千円				千円									
		千円				32,340 千円				千円				千円									
		千円				60,000 千円				千円				千円									
		千円				4,000 千円				千円				千円									
		千円				20,000 千円				千円				千円									
		千円				3,000 千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
		千円				千円				千円				千円									
千円				千円				千円				千円											
事業費		174,113 千円				事業費		857,129 千円				事業費		千円				事業費		千円			
財源内 訳	国補助	千円				財源内 訳	国補助	21,560 千円				財源内 訳	国補助	千円				財源内 訳	国補助	千円			
	県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円					県補助	千円			
	起債	69,500 千円					起債	186,700 千円					起債	千円					起債	千円			
	特定	104,400 千円					特定	500,400 千円					特定	千円					特定	千円			
	一般財源	213 千円					一般財源	148,469 千円					一般財源	千円					一般財源	千円			
目標 値	①	36.6人		④		目標 値	①	36.6人		④		目標 値	①	36.6人		④		目標 値	①	36.6人		④	
	②			⑤			②			⑤			②			⑤			②			⑤	
	③			⑥			③			⑥			③			⑥			③			⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	中村診療所整備事業	担当	中出張所	整理 番号	中-3
			中村診療所		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)																																				
基本目標		安心して暮らせるまち		出張所及び歯科診療所を含めた診療所と一体となった複合施設を整備することにより、利用者の利便性の向上、行政サービスの効率化、安心して健やかに暮らせることを目的とする。				R4年度中出張所等複合施設新庁舎整備事業負担金（診療所分） 55,200千円 （内R5繰越 18,400千円）																																				
基本施策		1.安心を支える医療体制を確保します																																										
重点施策																																												
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画		【事業概要】				<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">55,200千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">55,200千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>33.9人</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額		55,200千円		財源内訳	国補助	千円		県補助	千円		起債	55,200千円		特定	千円		一般財源	千円		実績値	①	33.9人	④		②		⑤		③		⑥	
実績額		55,200千円																																										
財源内訳	国補助	千円																																										
	県補助	千円																																										
	起債	55,200千円																																										
	特定	千円																																										
	一般財源	千円																																										
実績値	①	33.9人	④																																									
	②		⑤																																									
	③		⑥																																									
予算区分		特別会計		【事業概要】																																								
指 標	①	医師数 (KPI)	令和6年度目標値	出張所及び歯科診療所を含めた複合施設の整備に伴い、各種医療機器の購入及び移設を行う。																																								
	②			36.6人																																								
	③																																											
	④																																											
	⑤																																											
	⑥																																											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)																																								
【①.事業の成果・進捗状況】				令和6年度は、出張所及び歯科診療所を含めた診療所と一体となった複合施設を整備するため、医療機器の移設又は更新の詳細を中出張所及び医師・看護師と協議・検討を行いながら、事業費の精査や財源確保に努める。																																								
新たに整備する診療所内の医療用機器等の配置等を医師及び医療関係者、設計業者と協議・検討し、複合施設の設計に必要な打ち合わせを行うことが出来た。																																												
【②.事業の課題】																																												
資材高騰の影響等により事業費が増加傾向にあるため、より一層事業費について精査する必要がある。																																												
【③.事業の必要性・今後の方向性】																																												
町民へ安心、安全な医療体制を構築するため、老朽化が顕著な中出張所、中村診療所、中村歯科診療所の整備建て替えは急務である。																																												
【④.外部評価】 方向性:																																												

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【国保特別会計】	担当	町民課	整理番号	町-2
	特定健康診査等事業		国保年金係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)																							
基本目標	安心して暮らせるまち			40～74歳の方を対象に生活習慣病予防のための健康診査及び保健指導を行い、生活習慣病の発症・重症化予防、及び医療費増加の抑制を図るとともに、町民の健康増進を図る。				【特定健康診査】 対象者 2,413人 受診者 924人 受診率 38.3% 健康診査委託料 10,551千円																							
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します																														
重点施策																															
関連計画	隠岐の島町健康増進実施計画 隠岐の島町データヘルス計画			【事業概要】				【特定保健指導】 対象者 150人 修了者 13人 終了率 8.7% (速報値) 【特定健診未受診者対策】 AIを活用した受診勧奨通知(年2回) 4,066千円 島外人間ドック助成金 210千円 40歳未満健康診査 107千円																							
予算区分	特別会計	款	4	項	2	目	1																								
指 標	①	国保特定健康審査受診率 (KPI)	令和6年度目標値				60%																								
	②	国保特定保健指導終了率 (KPI)					60%																								
	③																														
	④																														
	⑤																														
	⑥																														
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)																											
【①.事業の成果・進捗状況】 特定健診受診率向上のため、令和3年度より人工知能を活用し、過去の受診状況から未受診者の特性を分析し、未受診者一人一人にあった受診勧奨通知を行っている。その他、医療機関での受診勧奨、人間ドック受診時の助成、事業所健診結果の情報収集など様々な対策を講じている。その結果、令和4年度は過去最高の特定健診受診率となった。				未受診者の特性に応じた受診勧奨通知に一定の成果が得られていることから、継続実施していくとともに、令和5年度より健康年齢に着目した受診勧奨を実施し、更なる受診率の向上を図ります。 60歳以下の若年層の受診率が低い傾向にあり、令和3年度から特定健診の対象となる前の35歳～39歳の被保険者に対し、健康診査の全額助成と保健指導を行っている。効果の確認ができるまで、一定の期間を要することから、継続実施していく。 個別健診に比べ集団健診受診者が減少傾向であることから、令和5年度は、集団健診受診者へインセンティブ商品を提供する。																											
【②.事業の課題】 1人あたりの医療費が年々上昇する中、疾病の早期発見、早期治療につなげ、医療費増加の抑制を図ることができるよう、特定健診受診率の向上が最重要課題となっている。 また、特定健診を受診しない一番の理由が「定期的に通院しているから」であって、改めて特定健診を受ける方が少ない状況である。																															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 現在実施している受診勧奨対策に加え、様々な角度から受診勧奨を行っていく必要がある。 また、令和5年度からの受診勧奨通知については、未受診者の特性に応じた勧奨通知に加えて、健康年齢に着目した通知を送ることで、健康意識の向上を促し受診率の向上を図る。 60歳以下の受診率が低い傾向にあり、ターゲットを絞った対策を講じる。																															
【④.外部評価】 方向性：																															
								<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td colspan="2">16,086千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">16,086千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> </table>				実績額		16,086千円		財源内訳	国補助	千円		県補助	16,086千円		起債	千円		特定	千円		一般財源	千円	
実績額		16,086千円																													
財源内訳	国補助	千円																													
	県補助	16,086千円																													
	起債	千円																													
	特定	千円																													
	一般財源	千円																													
								<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>38.30%</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>8.70%</td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績値	①	38.30%	④		②	8.70%	⑤		③		⑥								
実績値	①	38.30%	④																												
	②	8.70%	⑤																												
	③		⑥																												

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【国保特別会計】	担当	町民課	整理番号	町-2
	特定健康診査等事業		国保年金係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
(Plan)	事業内容	特健康診査事業 委託料 未受診者対策 受診勧奨通知 島外医療機関人間ドック助成 医療機関検査結果情報提供 40歳未満特定健診 受診券発行 職員の研修		18,766 千円		特健康診査事業 委託料 未受診者対策 受診勧奨通知 島外医療機関人間ドック助成 医療機関検査結果情報提供 40歳未満特定健診 受診券発行 職員の研修		18,766 千円		特健康診査事業 委託料 未受診者対策 受診勧奨通知 島外医療機関人間ドック助成 医療機関検査結果情報提供 40歳未満特定健診 受診券発行 職員の研修		18,766 千円							
		特定保健指導事業		100 千円		特定保健指導事業		100 千円		特定保健指導事業		100 千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
				千円		千円		千円		千円		千円							
事業費		18,866 千円		事業費		18,866 千円		事業費		18,866 千円		事業費		18,866 千円					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	18,866 千円		財源内訳	県補助	18,866 千円		財源内訳	県補助	18,866 千円		財源内訳	県補助	18,866 千円					
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円					
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円					
	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円					
目標値	①	55%	④		目標値	①	60%	④		目標値	①	60%	④		目標値	①	60%	④	
	②	55%	⑤		目標値	②	60%	⑤		目標値	②	60%	⑤		目標値	②	60%	⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	【後期高齢者特別会計】	担当	町民課	整理番号	町-3
	後期高齢者健診査等事業		国保年金係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容 (Plan)	健康診査等事業 委託料 受診券発行	12,741 千円	千円	12,741 千円	千円	12,741 千円	千円	12,741 千円	千円	12,741 千円	千円	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
事業費		12,741 千円		12,741 千円		12,741 千円		12,741 千円		12,741 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	11,473 千円		県補助	11,473 千円		県補助	11,473 千円		県補助	11,473 千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	1,268 千円		一般財源	1,268 千円		一般財源	1,268 千円		一般財源	1,268 千円	
目標値	①	28%	④	目標値	①	28%	④	目標値	①	28%	④	
	②		⑤	目標値	②		⑤	目標値	②		⑤	
	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉対策事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-5
			高齢者福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標		安心して暮らせるまち		高齢者が住み慣れた地域で、元気に安心して生活できるよう、生活支援体制の推進を目的とする。				福祉・介護職員処遇改善補助金 申請：12事業所 17,895千円 シルバー人材センター運営補助金 2,000千円 タクシー利用助成事業 交付世帯数：298世帯 助成券利用率：76.7% 5,170千円				
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します										
重点施策		福祉・介護職員処遇改善補助金										
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画		【事業概要】								
予算区分		一般会計		○長期的な福祉人材の確保・定着化及び、安定的なサービス供給を図ることを目的とし、「福祉・介護職員処遇改善補助金」を交付する。 ○在宅福祉サービス提供体制確保を目的とし、「訪問介護サービス等確保対策補助金」を交付する。 ○高齢者の地域におけるさまざまな活動推進の支援を行う。 「シルバー人材センター運営補助金」「老人クラブ連合会補助金」 ○高齢者、障がい者の方の社会参加促進を図ることを目的として、非課税世帯で運転免許を保有していない方に「タクシー利用助成券」を交付する。また、高齢ドライバーによる交通事故を抑止し、交通利用の支援を行うことを目的に運転免許の自主返納者への交通利用券の交付を行う。								
指 標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)	令和6年度目標値	100%								
	②	シルバー人材センターの会員登録者数 (KPI)		100人								
	③	男 65歳以上の平均自立期間 (KPI)		17.80年 (男)								
	④	女 65歳以上の平均自立期間 (KPI)		21.10年 (女)								
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 福祉・介護施設の人材確保に向けた事業を重点事業に掲げ、人材の確保・離職防止の双方の観点から、総合的な人材確保対策の取り組みを行った。 また、タクシー利用への助成を行うことで、計画的な社会参加や日常生活の利便性向上への支援を行うことができた。				(事業継続) 福祉・介護職員処遇改善補助金 事業進捗状況・事業効果の評価をもって事業の見直しを図り、より効果的で効率的な事業を推進する。								
【②.事業の課題】 在宅福祉のニーズは益々高まるとともに、それらのニーズの多様化や複雑化も進んでいることから、地域に即した取組みへの強化と、地域社会全体で支えあう仕組みづくりが必要となっている。 これらの地域社会の実現に向けて、介護に従事する方が重要な役割を担っていることを踏まえ、実効性の高い人材確保への取組を進めることが重要となっている。				(事業廃止) 介護職員等子育て支援代替職員費補助金 介護職員等が、出産・育児休業等から復職し、育児の為に短時間勤務制度を活用した際、事業所が代替職員を雇用する場合の、費用の一部を助成する制度。 人材確保・定着化を目的としていたが、平成31年度要綱制定時から、活用実績がないため、令和4年度で廃止する。								
【③.事業の必要性・今後の方向性】 在宅福祉サービスの充実と、地域での支え合う活動の推進に向け、今後も継続して事業を実施する。				在宅福祉サービス提供体制の確保 住み慣れた地域で、必要なサービスを安心して受けることができる体制確保のため、重点施策を講じることにより課題の解決を図る。								
【④.外部評価】 方向性： 手法・内容の見直し				令和3年度評価済								
高齢者が元気に生活していくために本事業の重要性は高いと考えます。シルバー人材センターは元気な高齢者が社会で活躍できる場を提供する役割の一端を担っています。草刈や清掃以外にも派遣事業を充実させ、シルバー人材センターの職種拡大に取組んで下さい。また、自らの能力が発揮できる場であることを周知し、人材確保にも積極的に取組んで下さい。タクシー利用助成事業は現行制度のままでは利用しにくい側面があるのではないのでしょうか。利用状況の検証やニーズの把握を行ない、また免許返納制度やバス路線の状況などを踏まえ、制度内容を再検討して頂きたいです。												
								実績額		25,065 千円		
								財 源 内 訳	国補助	千円		
									県補助	千円		
									起債	千円		
									特定	17,800 千円		
								一般財源	7,265 千円			
								実 績 値	①	100%	④	20.8 (女)
									②	60人	⑤	
									③	17.14 (男)	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉対策事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-5
			高齢者福祉係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容 (Plan)	福祉・介護処遇改善補助金		18,750 千円		福祉・介護処遇改善補助金		18,750 千円		福祉・介護処遇改善補助金		18,750 千円								
	訪問介護サービス等確保事業補助金		1,843 千円		訪問介護サービス等確保事業補助金		1,843 千円		訪問介護サービス等確保事業補助金		1,843 千円								
	通所介護サービス等確保事業補助金		8,020 千円		通所介護サービス等確保事業補助金		8,020 千円		通所介護サービス等確保事業補助金		8,020 千円								
	シルバー人材センター補助金		2,000 千円		シルバー人材センター補助金		1,000 千円		シルバー人材センター補助金		1,000 千円								
	タクシー利用助成事業 (利用率85%)		6,483 千円		タクシー利用助成事業 (利用率85%)		6,483 千円		タクシー利用助成事業 (利用率85%)		6,483 千円								
	運転免許自主返納支援事業		1,386 千円		運転免許自主返納支援事業		1,386 千円		運転免許自主返納支援事業		1,386 千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
事業費		38,482 千円		事業費		37,482 千円		事業費		37,482 千円		事業費		37,482 千円					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円					
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円					
	特定	18,700 千円		財源内訳	特定	18,700 千円		財源内訳	特定	18,700 千円		財源内訳	特定	18,700 千円					
	一般財源	19,782 千円		財源内訳	一般財源	18,782 千円		財源内訳	一般財源	18,782 千円		財源内訳	一般財源	18,782 千円					
目標値	①	88%	④	21.10 (女)	目標値	①	100%	④	21.10 (女)	目標値	①	100%	④	21.10 (女)	目標値	①	100%	④	21.10 (女)
	②	100人	⑤			②	100人	⑤			②	100人	⑤			②	100人	⑤	
	③	17.80 (男)	⑥			③	17.80 (男)	⑥			③	17.80 (男)	⑥			③	17.80 (男)	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-6
			高齢者福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		施設の維持・安定運営を図り、利用者に適切で安定的なサービスを提供できる環境を整える。				◆高齢者福祉施設整備事業 中村デｲサービス排水管修繕工事 1,978千円 清松園防火戸改修工事 7,845千円 岬町デｲサービスセンターボｲラｰ設備 更新工事(R5繰越) 8,470千円 ふれあい五箇厨房エアコン 取替工事 1,925千円 蓬菜苑ボｲラｰ室ポンプ修繕 286千円 中条デｲサービスセンター屋根棟補修 109千円			
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します									
重点施策				【事業概要】 高齢者福祉施設整備事業 高齢者福祉施設の計画的な改修や修繕を行うとともに、民有施設については、改修修繕費に対して補助金の交付を行う。 福祉・介護事業所車両購入費補助金 車両購入費及び、介護車両への改造費に対して補助金の交付を行う。				◆測量・設計・管理・調査委託 清松園防火戸改修工事設計業務 495千円 ◆社会福祉施設整備費補助金 25,850千円 ◆福祉・介護事業所車両購入補助金 (6台) 3,133千円			
関連計画		隠岐の島町総合保健福祉計画									
予算区分		一般会計		令和6年度目標値 17.80年(男) 21.10年(女) 81.58歳(男) 88.29歳(女)				◆福祉・介護事業所車両購入補助金 (6台) 3,133千円			
指標	①	男	65歳以上の平均自立期間 (KPI)								
	②	女	65歳以上の平均自立期間 (KPI)								
	③	男	平均寿命 (KPI)								
	④	女	平均寿命 (KPI)								
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 高齢者施設の改修、設備修繕を行うことにより、高齢者の生活基盤の確保と、適切な介護サービスを提供することができた。				令和5年度に施設の長寿命化計画を策定し、施設の老朽化等に応じた修繕計画を踏まえて、計画的に修繕を行う。							
【②.事業の課題】 各施設の老朽化が進み、修繕箇所は年々増加傾向にあることに加え、緊急を要する突発的な設備の不具合も多くなっている。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 高齢者福祉の総合的な推進において、その中核を担う福祉施設の適切な運営、維持管理は不可欠となっている。 今後、施設の老朽化が進み施設の修繕箇所が増えることが見込まれる為、令和5年度中に「福祉施設長寿命化計画」を策定し、緊急性・優先事項を考慮しながら、計画的に修繕を行う。											
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和4年度評価済 高齢者福祉施設は、地域や社会を支える重要な施設であり、その改修や修繕は必要な事業であると判断します。しかし、施設の老朽化に伴う修繕があまりに多く、多額の費用を要しているため、その必要性を十分に精査した上、計画的に実施して下さい。 各施設の運用については、利用者のニーズに基づき、柔軟で迅速な運用がなされるよう期待します。				実績額 50,091 千円 財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 34,900 千円 特定 千円 一般財源 15,191 千円 実績値 ① 17.14 (男) ④ 88.20歳 (女) ② 20.80 (女) ⑤ ③ 80.70歳 (男) ⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	高齢者福祉施設整備事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-6
			高齢者福祉係		

5.年度別計画				令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度			
事業内容 (Plan)	高齢者施設長寿命化計画業務委託				8,825 千円				千円				千円				千円						
	中条デｲﾝﾍﾞﾝｽ洗面台温水器取付工事				1,749 千円				千円				10,926 千円				2,554 千円						
	中村デｲﾝﾍﾞﾝｽ中心施設外部壁面調査				545 千円				千円				千円				1,675 千円						
	ふれあい五箇浴室修繕工事				2,057 千円				4,620 千円				2,000 千円				千円						
	清松園5号館空調設備更新工事				千円				905 千円				千円				750 千円						
	清松園5号館空調設備更新工事				2,107 千円				4,983 千円				5,555 千円				千円						
	清松園5号館空調設備更新工事				千円				千円				2,000 千円				5,000 千円						
	清松園5号館空調設備更新工事				千円				616 千円				1,648 千円				1,287 千円						
	清松園5号館空調設備更新工事				千円				847 千円				2,992 千円				千円						
	清松園5号館空調設備更新工事				千円				千円				千円				千円						
福祉・介護事業所車両購入費補助金				3,004 千円				3,150 千円				3,150 千円				3,150 千円							
社会福祉施設整備費補助金				769 千円				30,000 千円															
※令和5年度高齢者施設長寿命化計画策定により、R7年度以降の施設改修内容、優先順位は変動する																							
事業費				19,056 千円				45,121 千円				29,206 千円				14,878 千円				27,921 千円			
財源内訳	国補助		千円		国補助		千円		国補助		千円		国補助		千円		国補助		千円				
	県補助		千円		県補助		千円		県補助		千円		県補助		千円		県補助		千円				
	起債		1,000 千円		起債		35,900 千円		起債		12,000 千円		起債		5,800 千円		起債		24,700 千円				
	特定		3,004 千円		特定		3,150 千円		特定		3,150 千円		特定		3,150 千円		特定		3,150 千円				
	一般財源		15,052 千円		一般財源		6,071 千円		一般財源		14,056 千円		一般財源		5,928 千円		一般財源		71 千円				
目標値	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)	①	17.80年(男)	④	88.29歳(女)			
	②	21.10年(女)	⑤		②	21.10年(女)	⑤		②	21.10年(女)	⑤		②	21.10年(女)	⑤		②	21.10年(女)	⑤				
	③	81.58歳(男)	⑥		③	81.58歳(男)	⑥		③	81.58歳(男)	⑥		③	81.58歳(男)	⑥		③	81.58歳(男)	⑥				

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7 重複
			地域包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標	安心して暮らせるまち			高齢者が元氣な状態を保ちながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう支援体制を整備する。				●総合事業 ・介護予防・生活支援サービス事業：41,717千円 ・一般介護予防事業：1,612千円 （はつらつサロン委託：2か所） （高齢期の備え講座：12回） ●包括的支援事業 ・総合相談支援業務：32,251千円 （相談・訪問件数：1,091件） ・権利擁護業務：767千円 （成年後見制度中核機関設置検討委員会開催） （エンディングノート講座：3回） ・介護予防ケアマネジメント業務：4,861千円 （年：2,537件） ・在宅医療介護連携事業：2,605千円 （リビングウィルカード配布） （多職種連携研修会開催） ・生活支援体制整備事業：13,993千円 （生活支援コーディネーター配置：4名） ・認知症総合支援事業：152千円 （認知症サポーター養成講座：34名） （認知症初期集中支援チーム） ・地域ケア会議推進事業：37千円 （地域ケア会議：48回）					
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します												
重点施策													
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画			【事業概要】									
予算区分	一般会計			款	3	項	1	目	4				
指 標	①	65歳以上の平均自立期間		令和6年度目標値	男	17.8年	女	21.1年	・支援を必要とする高齢者への個別支援 支援を要する高齢者の個別相談に応じ、必要なサービスが受けられるよう調整する。支援の際には医療機関をはじめ、関係機関と連携し支援を行う。 ・高齢者が地域で生活することができるための基盤整備 高齢者が元気で長生きできるための介護予防、高齢者の安心につながる地域での支え合い、認知症対策、医療介護に関わる機関の連携強化、高齢者の権利擁護等、地域並びに関係機関と連携しながら取り組む。				
	②	要介護認定率			20%								
	③	認知症サポーター数			1000人								
	④	地域見守りネットワーク（協議体）の設置数			1								
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】				・個別支援における多職種連携については、前年度に引き続き「多職種連携研修会」を開催し、連携強化を図る。 ・「成年後見制度利用促進計画」に基き、中核機関を核にネットワーク構築に向けた取り組みを開始する。 ・介護予防事業については、昨年度の「地域づくり加速化事業」をきっかけにリハ職、保健師OB、スポーツクラブ隠岐と連携した事業に取り組む。 ・認知症対策については、認知症予防を強化するため、認知症予防講演会、認知症予防教室に取り組む。認知症サポーター数の増に向けては役場職員を対象とした養成講座を計画している。 ・「高齢者見守りネットワーク事業」の推進を図るため協力事業所の拡大に向けて取り組む。									
個別支援における多職種連携を強化するため入退院連携ツールを作成、また、権利擁護業務においては「成年後見制度利用促進計画」を推進するための中核機関を設置した。地域活動においては、介護予防事業の充実を図るため「地域づくり加速化事業」に取り組み、地域見守りネットワーク構築のための「隠岐の島町高齢者見守りネットワーク事業実施要綱」を制定、事業所への協力依頼を開始した。													
【②.事業の課題】													
高齢者が地域で住み続けることができるための仕組みづくりに向け、各事業の評価、改善をしながら引き続き取り組む。買い物困難高齢者の問題、介護支援専門員の不足等の課題も生じており、現状把握、課題の整理、対応策の検討に着手する必要あり。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】													
後期高齢者の増加により、今後も医療と介護を必要とする高齢者は増加することが予測される。高齢者のみ世帯も増加しており、限られた医療介護の資源を効率よく利用するための仕組みづくりに向け、引き続き取り組む。また、医療介護をできるだけ必要としないですむよう、介護予防の取り組みをより一層強化する必要がある。													
【④.外部評価】				令和4年度評価済									
方向性： 拡大													
高齢者が地域で安心して生活していくための基盤とも言える重要な事業です。関係機関と連携し、地域の課題に合わせて多様な事業展開を進めていると思います。高齢者見守りネットワーク事業など、大いに期待しています。しかし、高齢化が進む中で、さらなる支援内容の充実と、将来を見据えた新しい取り組みが必要となるのではないのでしょうか。利用者のニーズに合わせた十分なサービスの提供が図れるよう取り組んで下さい。													
				実績額				106,410 千円					
財源内訳				国補助				千円					
				県補助				千円					
				起債				千円					
				特定				106,410 千円					
				一般財源				千円					
実績値				①	男:17.14年 女:20.80年	④	0						
				②	21.70%	⑤							
				③	634	⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7重複
			地域包括支援係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度		
事業内容 (Plan)	介護予防・生活支援サービス事業	42,320 千円	42,320 千円	42,320 千円	42,320 千円	42,320 千円		
	一般介護予防事業							
	総合相談事業	2,940 千円	2,940 千円	2,940 千円	2,940 千円	2,940 千円		
	権利擁護事業	32,900 千円	32,900 千円	32,900 千円	32,900 千円	32,900 千円		
	介護予防ケアマネジメント業務	4,380 千円	4,380 千円	4,380 千円	4,380 千円	4,380 千円		
	在宅医療介護連携事業	5,048 千円	5,048 千円	5,048 千円	5,048 千円	5,048 千円		
	生活支援体制整備事業	3,757 千円	3,757 千円	3,757 千円	3,757 千円	3,757 千円		
	認知症初期集中支援推進事業	16,996 千円	16,996 千円	16,996 千円	16,996 千円	16,996 千円		
	認知症地域支援・ケア向上事業	335 千円	335 千円	335 千円	335 千円	335 千円		
	地域ケア会議推進事業	457 千円	457 千円	457 千円	457 千円	457 千円		
		94 千円	94 千円	94 千円	94 千円	94 千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円		
	財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円	
県補助		千円	千円	千円	千円	千円		
起債		千円	千円	千円	千円	千円		
特定		109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円		
一般財源		千円	千円	千円	千円	千円		
目標値	①	男：17.8年 女：21.1年	④		①	男：17.8年 女：21.1年	④	
	②	21%	⑤		②	20%	⑤	
	③	800人	⑥		③	1000人	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	保健活動推進事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-13
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		「健康寿命の延伸」を目標に、関係機関等と連携しながら、課題の共有や事業の実施を通じ、一人ひとりが生きがいを持ち健康に暮らし、住み慣れた地域で自分らしい生活を営めるまちを実現する。				健康づくり推進事業費 啓発活動費 いきいき祭 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会開催 関係団体と連携した健康づくりPR活動 736千円			
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します									
重点施策											
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画		【事業概要】				腎機能障がい者通院費助成事業 上半期47名 下半期40名 1,305千円			
健康増進実施計画に基づいた事業を実施する。		健康づくりの啓発活動として、いきいき祭の開催や地区の健康福祉祭の機会、地区や関係団体のイベントの機会に健康チェックコーナーや掲示等を受け、あらゆる世代に啓発を行う。また地域での健康教室や健診結果説明会等の機会を通じて健康づくりを推進する。									
健康づくりの啓発活動として、いきいき祭の開催や地区の健康福祉祭の機会、地区や関係団体のイベントの機会に健康チェックコーナーや掲示等を受け、あらゆる世代に啓発を行う。また地域での健康教室や健診結果説明会等の機会を通じて健康づくりを推進する。											
腎機能障がい者が透析治療を受けるための交通費の助成を行い、負担軽減を図る。											
予 算 区 分		一般会計		款		4		項		目	
指 標	①	65歳以上の平均自立期間 (KPI)		令和6年度目標値	男17.80歳女21.10歳						
	②	平均寿命 (KPI)			男81.58歳女88.29歳						
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 健康増進実施計画の中間評価に基づき、5つの重点目標達成に向けて、関係機関・関係団体及び地区組織と協働で取り組んだ。令和4年度はコロナ禍でも感染対策を講じながらイベントや行事等での啓発を実施した。腎機能障がい者通院費助成を継続し、住み慣れた地域で継続して治療が行えるよう支援を行った。				健康増進計画中間評価を取り組みの根拠とし、コロナ禍であっても可能な啓発、健康づくりプラスワンの取り組みを模索しながら実施する。 県と協働で実施している健康寿命延伸プロジェクトでのモデル地区活動（五箇 北方地区）による、地区ぐるみの健康づくり活動を実施しながら、他地区にも好事例を波及するように努める。 通院費助成については、腎機能障がい者だけでなく、本土への定期通院が必要な方への渡航費助成など、経済的負担の軽減に向け制度の見直しを図るため、島内医療機関や関係機関から情報を収集し、ニーズの把握を行い、新たな制度を創設する。							
【②. 事業の課題】 朝食の欠食率や各種検診の受診率の低さ、生活習慣としての運動習慣の定着の低迷がある。関係機関及び関係団体と課題を共有し、事業を実施していくことが必要である。腎機能障がい者が治療を受けるための交通費の助成については、創設から効果の検証がされていないため、現状に合わせた見直しが必要である。また、本土医療機関への通院が必要な特定疾患患者への助成も含め通院費助成制度の創設も必要である。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 健康増進実施計画に基づき啓発活動を行っていく。県と共同で実施している健康寿命延伸プロジェクト事業を活用し「健康づくりプラスワン事業」の推進に取り組んでいく。いきいき祭での啓発については見直し、年間を通じた啓発に変更する。通院費助成については、腎機能障がい者だけでなく、本土への定期通院が必要な方への渡航費助成など、経済的負担の軽減に向け制度の見直しを図る。											
【④. 外部評価】 方向性： 拡大 令和4年度評価済 健康寿命の延伸は、取り組んでいくべき重要なテーマです。特に腎機能障がい者の通院助成事業は、透析患者が増えていく中、患者の負担軽減に繋がっており、継続して取り組んで下さい。また、離島というハンディキャップを抱えた本町で、生涯安心して暮らしていく為には、島外の病院の治療が必要となった場合の助成制度が必要不可欠であると考えます。患者のニーズ把握や医療機関からの情報収集を積極的に行い、“どうしたら実現できるか”という観点で検討して下さい。											
				実 績 額		2,041 千円					
				財 源 内 訳		国補助		千円			
						県補助		千円			
						起 債		千円			
						特 定		千円			
				一般財源		2,041 千円					
				実 績 値		①		男17.14歳女20.80歳		④	
						②		男80.70歳女88.20歳		⑤	
						③				⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	保健活動推進事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-13
			健康係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度	
事業 内容 (Plan)	健康づくり推進事業 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 関係団体と連携した健康づくり PR活動	131 千円	健康づくり推進事業 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 関係団体と連携した健康づくり PR活動	131 千円	健康づくり推進事業 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 関係団体と連携した健康づくり PR活動	131 千円	健康づくり推進事業 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 関係団体と連携した健康づくり PR活動	131 千円	健康づくり推進事業 地区健康福祉祭 健康づくり推進協議会 関係団体と連携した健康づくり PR活動	131 千円	
	腎機能障がい者通院助成事業	1,350 千円	(新)難病・特定疾患通院費助成事業 [概算]	4,000 千円	(新)難病・特定疾患通院費助成事業 [概算]	4,000 千円	(新)難病・特定疾患通院費助成事業 [概算]	4,000 千円	(新)難病・特定疾患通院費助成事業 [概算]	4,000 千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
		千円		千円		千円		千円		千円	
事業費	1,481 千円	事業費	4,131 千円	事業費	4,131 千円	事業費	4,131 千円	事業費	4,131 千円		
財源内訳	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	国補助	千円	
	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	県補助	千円	
	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	起債	千円	
	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	特定	千円	
	一般財源	1,481 千円	一般財源	4,131 千円	一般財源	4,131 千円	一般財源	4,131 千円	一般財源	4,131 千円	
目標値	① 男17.80歳女21.10歳	④	① 男17.80歳女21.10歳	④	① 男17.80歳女21.10歳	④	① 男17.80歳女21.10歳	④	① 男17.80歳女21.10歳	④	
	② 男81.58歳女88.29歳	⑤	② 男81.58歳女88.29歳	⑤	② 男81.58歳女88.29歳	⑤	② 男81.58歳女88.29歳	⑤	② 男81.58歳女88.29歳	⑤	
	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	③	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	成人保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-16
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち				生活習慣に関する啓発や生活習慣改善事業、各種健診（検診）事業を通じて、生涯にわたり元気に過ごせるよう、介護予防と一体的に実施し、疾病予防や健康増進に向けた取り組みを推進する。						がん検診 胃 285人 肺 1,175人 大腸 1,015人 乳（40歳以上） 288人 乳（30歳代） 30人 子宮 243人 胸部CT 134人 集団検診（延べ150会場） 個別検診（隠岐病院委託） 委託料 9,529千円 健康増進事業 健康教室消耗品等 1,548千円 肝炎検診 12人 60千円 被保護者健診 15人 157千円 健康福祉のまちづくり研究事業 島根大学に委託 委託料 1,000千円 脳検診費助成事業 実施件数 116人 委託料 1,459千円					
基本施策		2.元気で長生きできるまちづくりを推進します															
重点施策																	
関連計画		隠岐の島町健康増進実施計画				【事業概要】											
予算区分		一般会計				早期発見・治療を目的に各種がんの集団・個別検診を実施する。健康増進事業として、健康教室、健康診査・脳検診等の助成事業を行い、啓発実施と健康管理を促す。また、島根大学共同研究事業で塩分や虚弱（※）に関する健康実態の調査・分析を通じ、助言指導を受けながら健康課題に取り組む。保健事業と介護予防の一体的実施事業は、健診結果を基に低栄養防止及び糖尿病重症化予防のための受診勧奨や保健指導を行う。通いの場における生活習慣病の適正管理、虚弱（※）予防等地域の課題に対応した健康教育や健康相談を実施する。※虚弱…加齢と共に心身の働きや機能が低下している状態のこと。											
指 標	①	平均寿命 (KPI)			令和 6 年 度 目 標 値	男81.58歳、女88.29歳											
	②																
	③																
	④																
	⑤																
	⑥																
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)											
【①. 事業の成果・進捗状況】 がん検診の受診率向上のため、無料クーポンの送付と再勧奨を実施した。コロナ感染拡大の影響もあり、大腸及び子宮がん利用率は前年度と比し横ばい（大腸5.0⇒6.0%、子宮18.5⇒19.5%）、乳がんは減少した（34.6⇒30.1%）。島根大学共同研究事業では、1日当たり塩分摂取量が減少傾向であったが今年度は増加した（男9.1⇒9.6g、女性8.9⇒9.2g）。						がん検診で、事業所健診とセットで受けられない検診については、町のがん検診の利用率を高めるために日中勤務の方でも予約しやすいWebを活用した方法も導入していく。事業所健診後の精密検査受診勧奨について、事業所の協力が得られるよう働きかけを行い、併せて結果説明や保健指導、健康教室について、連携を図りながら実施していく。											
【②. 事業の課題】 働き盛り世代の生活習慣の改善及び生活習慣病予防については、働き盛り世代への効果的な受診行動の促し、啓発、機運づくりのために、事業主や事業所の健康管理担当者への働きかけ、保健所や商工会、建設業協会等の関係機関との連携強化が必要となる。																	
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 健康寿命の延伸に向けて、高齢期になっても心身の健康状態を良好に保つためには、働き盛り世代の健康管理が重要なため、各種健診（検診）受診を促進し、塩分摂取過多、喫煙習慣、多量飲酒等の生活習慣の改善と、生活習慣病の早期発見、早期治療、適正管理の取り組みを、事業所や関係機関とも課題を共有し目線を合わせながら積極的に行う必要がある。																	
【④. 外部評価】 方向性：																	
						実績額 13,753 千円											
						財源内訳		国補助 307 千円									
								県補助 702 千円									
								起債 10,200 千円									
								特定 2,470 千円									
								一般財源 74 千円									
実績値		①	男80.7歳女88.2歳			④											
		②				⑤											
		③				⑥											

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	歯科保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-17
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)							
基本目標				安心して暮らせるまち				生涯に渡って健康に影響を及ぼす歯の健康について、「80歳で自分の歯を20本以上保つ」ことを目標にライフステージに沿った取り組みを行う。							
基本施策				2.元気で長生きできるまちづくりを推進します											
重点施策															
関連計画				隠岐の島町健康増進実施計画				【事業概要】 ①保育所・学校歯科保健事業 保育所歯科教室・年長年中児フッ素塗布事業 学校歯科教室・フッ化物洗口事業 ②青壮年期の歯科保健事業 事業所歯科健診及び歯科指導 歯周疾患検診(対象者：40、45、50、55、60、65、70歳)							
予算区分		一般会計		款	4	項	目					2.令和 4 年度事業実績 (Do) 歯科保健事業 保育所・学校歯科事業 保育所歯科教室 9回 年長年中児フッ素塗布事業 延べ357名 学校歯科教室 小学校7校実施 フッ化物洗口事業 小学校7校実施 724千円 青壮年期の歯科保健事業 事業所歯科健診 5会場6回 255千円 歯周疾患検診 55名 341千円			
指 標	①	平均寿命 (KPI)		令和6年度目標値	男	81.58歳	女								
	②														
	③														
	④														
	⑤														
	⑥														
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)											
【①.事業の成果・進捗状況】 コロナ感染症蔓延のため、医療機関や関係機関の理解と協力を得て、感染予防対策をとりながら安全に継続して実施できた。乳幼児期及び学童期の齲歯罹患率の低下等、指標は改善傾向にある。保育所の歯科健診後に受診勧奨を行うことで処置歯率の向上が図られた。青壮年期については、歯科に関する意識調査の分析や事業所歯科健診結果を活用し、事業所健診時の歯科指導等の教育及び啓発の機会を継続して設定していく。				中学校のフッ化物洗口事業については、導入にむけて実態把握をした上で、可能な学校から実施できるように準備を進める。 事業所（働き盛り世代）に向けた働きかけについて、他の事業と関連づけ、より関心を持てるよう効果的な啓発及び教育の機会を設定していく。 歯周疾患検診については、受診率の低迷が続いているため、受診期間を医療機関の協力を得て調整した。（通知が届いた頃から受診ができるように期間を延長）また、再受診勧奨等の受診率向上対策は、効果的な対象範囲や勧奨時期となるよう見直し、実施していく。											
【②.事業の課題】 中学校での歯科保健の取り組みについて、フッ化物洗口事業も未実施となっているため実態把握や関係機関と検討を行う必要がある。また働き盛りの方の歯や口の中の健康に関する意識が低い。自身で歯や口の中の健康を守る行動がとれるよう、まずはセルフケアの定着に向けて取り組みを実施する。また、定期受診の機会が確保できるよう環境の整備も必要である。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 乳幼児期から学童期の継続した取り組みに加え、中学校のフッ化物洗口事業の導入に向けて取り組む。働き盛り世代に向けては、まずは正しいセルフケア行動の定着に向けての取り組みを強化し、早期受診及び定期受診につながるよう医療機関との連携を図りながら、啓発や健診時の受診勧奨を実施する。															
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和4年度評価済 乳幼児期からの継続した歯の健康を守る取り組みは、町民が健康的な生活を維持するために重要な役割を果たしています。口腔に悪影響をもたらす様々な要因に目を向け、歯科指導や検診の機会の充実に努めて下さい。 歯科医院の減少により治療が受けにくくなっている中、町立歯科医院の設立には大変期待しています。開設にあたっては、町民のニーズを踏まえた、利用しやすい診療体制を確立して下さい。															
				実績額		1,320千円									
				財源内訳	国補助		千円								
					県補助		95千円								
					起債		千円								
					特定		千円								
				一般財源		1,225千円									
				実績値	①	男80.7歳女88.2歳		④							
					②			⑤							
					③			⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	歯科保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-17
			健康係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度
事業内容 (Plan)	幼児歯科事業 保育所歯科教室10回	419 千円	419 千円	419 千円	419 千円	419 千円
	学校歯科事業 歯科教室7校	294 千円	294 千円	294 千円	294 千円	294 千円
	事業所歯科健診 6回	394 千円	394 千円	394 千円	394 千円	394 千円
	歯周疾患検診 50名	329 千円	329 千円	329 千円	329 千円	329 千円
		千円	50 千円	50 千円	50 千円	50 千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
事業費		1,436 千円	1,486 千円	1,486 千円	1,486 千円	1,486 千円
財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円
	県補助	92 千円	92 千円	92 千円	92 千円	92 千円
	起債	千円	千円	千円	千円	千円
	特定	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	1,344 千円	1,394 千円	1,394 千円	1,394 千円	1,394 千円
目標値	① 男81.58歳女88.29歳	④	① 男81.58歳女88.29歳	④	① 男81.58歳女88.29歳	④
	②	⑤	②	⑤	②	⑤
	③	⑥	③	⑥	③	⑥

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	感染症予防事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-19
			子育て世代包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標	安心して暮らせるまち			予防接種法に基づいた定期予防接種を安全・確実に実施し感染症を予防する。高齢期のインフルエンザや高齢者肺炎球菌の予防接種、風しんの追加的対策事業により感染症蔓延防止を行い、生涯にわたり元気な状態で過ごせるよう疾病予防及び感染症の社会的防疫に取り組む。				定期予防接種（集団）			
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します							医師等雇用費 延べ45診 医薬材料費 11,426千円			
重点施策								定期予防接種（個別） 接種業務委託費 11,256千円			
関連計画	隠岐の島町健康増進実施計画			【事業概要】				予防接種事業（助成事業） 高齢者インフルエンザ 接種者数 2,967名 12,912千円 高齢者肺炎球菌 接種者数 25名 75千円 風疹追加的対策事業 検査実施者数 17名 予防接種者数 9名 300千円			
予算区分	一般会計			【事業概要】 乳幼児期・学童期の定期予防接種を安定した体制で実施する。 高齢期の定期インフルエンザ予防接種、高齢者肺炎球菌予防接種助成事業を継続して実施する。 大人の風疹の追加的対策事業（昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性の風疹抗体検査）及び抗体価が低い方への第5期定期風疹予防接種を、国による実施期間延長に伴い、令和6年度まで無料クーポンを個別に送付し実施する。 感染症の予防に関する啓発事業を実施する。							
指 標	①	平均寿命 (KPI)	令和6年度目標値	男	81.58歳	女	88.29歳				
	②										
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 乳幼児期・学童期の定期予防接種を計画通り実施し概ね90%以上の高い接種率となっている。日本脳炎は令和3年度にワクチンの供給不足によりできなかったため、令和4年度に2か年分の接種を行った。（延べ691人）また令和4年度から子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨が再開となり7月から集団接種を中心に実施した。風疹追加的対策の抗体検査率は1.6%にとどまったが、低い抗体価での予防接種実施率は90%だった。高齢者インフルエンザは接種率が向上した。（前年度51.1%⇒56.8%）				保護者の経済的負担の軽減のため、償還額の見直しを行い、接種しやすい体制を整える。子どもの接種については、1～2歳時の同時接種部分の個別接種について隠岐病院と協議をする。風疹追加的対策については、無料クーポン券の個別通知、医療機関窓口での啓発、事業所健診で同時受診ができるよう事業所の健康管理担当者に取りまとめ等の協力をお願いすること等、働き盛り世代の対象者が受診しやすい環境や体制づくりを実施する。							
【②.事業の課題】 県外医療機関での接種時に生じる保護者の経済的負担、風疹追加的対策の抗体検査実施率の低迷が課題である。				（※）先天性風疹症候群 風疹ウイルスに対し免疫のない女性が妊娠初期に風疹ウイルスに感染し、ウイルスが胎児に感染することにより、出生児に先天性心疾患、難聴、白内障が生じる。これらを総称し先天性風疹症候群と呼び、肝脾腫、血小板減少、発育障害なども生じることがある。							
【③.事業の必要性・今後の方向性】 乳幼児期・学童期の定期予防接種の個別通知、未接種者の受診勧奨を継続して行い接種率の維持向上に努め、予防接種法に基づいた予防接種を継続実施する。今後も集団接種を活用して切れ目のない支援に繋がるとともに保護者が受けやすく、かつ安全な実施となるよう接種体制の整備が必要である。今後の風疹の発生及び蔓延を予防し、先天性風疹症候群（※）の発生を予防するために、抗体保有率の低いとされている対象者の抗体検査受診率の向上を図る必要がある。											
【④.外部評価】 方向性：											
								実績額 35,892千円			
								財源内訳 国補助 321千円 県補助 千円 起債 千円 特定 4,406千円 一般財源 31,165千円			
								実績値 ① 男81.58歳女88.29歳 ④ ② ⑤ ③ ⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隠岐温泉GOKA管理運営事業	担当	五箇支所	整理番号	五-3
			地域振興係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標	安心して暮らせるまち			地域住民の健康増進、福祉の向上に寄与し、住民誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりを目的とする。				隠岐温泉GOKA 利用者数 12,064人/年 (対前年度 +1,688人) 『利用客拡大プロジェクト事業』 イベント費 21千円 会計年度任用職員 218千円 (送迎バス増便) 燃料費 73千円 広告費 26千円 計 338千円				
基本施策	2.元気で長生きできるまちづくりを推進します											
重点施策												
関連計画				【事業概要】								
予算区分	一般会計			款	3	項	目					
指 標	①	平均寿命 (KPI)		令和6年度目標値	81.58歳(男)88.29歳(女)	各種イベントの企画・実施により利用客増加を目指し、経営の健全化に努める。 <利用拡大事業> 「季節の湯」～橙・ゆず風呂～ 特別デー「26(フロ)の日」季節の各種イベント開催 「家族風呂」～個室風呂(1家族)利用～ 「無料送迎バス」路線数増便 「宿泊者優待チケット」島内宿泊施設との連携 「～島内イベント来場者限定～無料優待入浴券」配布						
	②											
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 温泉施設は、入浴のみならず地域のコミュニケーション・ふれあいの場となっている。また、イベントの実施により利用者拡大に努めており、家族連れの利用においてもお楽しみいただいている。 温泉施設のあり方について、関係課長により、施設の現状と課題を整理し、今後の施設のあり方と方向性及び存続について、町長へ検討結果を報告した。				今後の施設のあり方と方向性及び存続について方針を検討した結果、温泉源については、本町唯一のものであると同時に貴重な財産であることを踏まえ、今後は利活用の方策を検討する。 また、温泉施設については、事業を継続するとともに、新規利用者獲得のために新企画を検討する。 島内老人会や区自治会等に対するバス送迎・食事付団体入浴企画などの提案や、SNSを利用したアフターコロナにおける観光客(キャンパー、バイカー等)に対する情報発信を行い利用者の拡大を図る。								
【②.事業の課題】 利用拡大に取り組んでいるものの、近年においては、利用者数が伸びず頭打ちとなっている。また、コロナ禍における入島客数の減少に伴い、島外利用者数も伸び悩んでいる。 施設の老朽化に伴い、機械設備・給湯設備の修繕が慢性的に発生する状況に加え、高圧受電設備等主要施設設備の故障によっては、運営が困難となる恐れもある。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 「福祉施設」として利用客数に左右されることなく、健康寿命の延伸に寄与する施設であるとともに、「観光施設」として温泉を楽しむ観光客の他に、ウルトラマラソンランナーや避難船員、キャンパー、バイカー等が、銭湯として利用する施設でもある。今後は、アフターコロナにおける観光客をターゲットとした利用拡大にも取り組むとともに、町民の利用実態や意向、財政面の見通し等から総合的に検討する。												
【④.外部評価】 方向性：												
								実績額 338千円				
								財源内訳	国補助		千円	
									県補助		千円	
									起債		千円	
									特定		千円	
								一般財源		338千円		
								実績値	①	80.7(男)	④	
									②	88.2(女)	⑤	
									③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	隠岐温泉GOKA管理運営事業	担当	五箇支所	整理 番号	五-3
			地域振興係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度		
事業 内容 (Plan)	温泉利用客拡大PJ事業	500 千円	温泉利用客拡大PJ事業 1,000 千円	温泉利用客拡大PJ事業 1,000 千円	温泉利用客拡大PJ事業 1,000 千円	温泉利用客拡大PJ事業 1,000 千円		
		千円	温泉源利活用基本構想策定 150 千円	温泉源利活用基本設計業務 2,500 千円	温泉源利活用整備事業 22,000 千円	千円		
	第2泉源調査	9,975 千円	第2泉源改修実施設計 3,157 千円	千円	千円	千円		
		千円	第2泉源整備事業 11,000 千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
事業費		10,475 千円	事業費 15,307 千円	事業費 3,500 千円	事業費 23,000 千円	事業費 1,000 千円		
財源 内 訳	国補助	千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円	財源内訳 国補助 千円		
	県補助	千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円	県補助 千円		
	起債	千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円	起債 千円		
	特定	千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円	特定 千円		
	一般財源	10,475 千円	一般財源 15,307 千円	一般財源 3,500 千円	一般財源 23,000 千円	一般財源 1,000 千円		
目 標 値	①	81.58歳(男)88.29歳(女)	④		①	81.58歳(男)88.29歳(女)	④	
	②		⑤		②		⑤	
	③		⑥		③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会福祉事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-1
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		民生児童委員協議会の安定した運営により、活発な地域福祉活動を推進する。 社会福祉団体、福祉施設の運営を支援し、地域で必要とされるサービスが提供できる環境を整備する。				民生児童委員協議会補助金 2,798千円 隠岐の島町社会福祉協議会補助金 人件費分 49,629千円 運営費分 279千円 合計 49,908千円			
基本施策		3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります									
重点施策											
関連計画		第6期隠岐の島町障がい福祉計画		【事業概要】				福祉施設職員就労支援助成金 1年目1件 140千円 2年目1件 240千円 3年目2件 440千円 計4件 820千円			
予算区分		一般会計		○民生児童委員協議会補助金 国から委嘱された民生委員、児童委員の地域での運営支援及び活動経費補助等により、活発な委員活動を推進する。							
指 標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)	令和6年度目標値	○隠岐の島町社会福祉協議会補助金 社会福祉協議会へ補助金を交付し、社会福祉の一層の推進を図る。							
	②	民生児童委員の定数に対する充足率	100%(16/16団体)	○福祉施設職員就労支援助成金 常勤の福祉施設職員として新たに町内の民間福祉施設に就職する新規卒業者、UIターン者に対して就労支援助成金を支給し、福祉職場の人材確保を進める。							
	③		100%								
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①. 事業の成果・進捗状況】 地域住民に最も身近な立場で見守りや相談支援にあたる民生児童委員の活動を支援することにより、地域で生活するすべての人びとが、暮らしやすい地域づくりに結びついている。 令和元年度から福祉施設職員就労支援助成金制度を各事業所と連携してスタートし、令和元年度5名、令和2年度2名、令和3年度1名に続き令和4年度は1名の新たな人材確保に繋げることができた。				福祉施設職員就労支援助成金制度について、各事業所と連携し、学校や島外就労者へ積極的に情報提供を行う等、より一層の働きかけや新たな人員確保の方策について検討する。							
【②. 事業の課題】 コロナ禍以前と比べると民生児童委員の活動は停滞し、必要としている人に支援を届けることが難しい状況が生じている。さらに令和4年12月には民生児童委員の一斉改選が行われたが、なり手不足が深刻化する中で、活動しやすい環境整備をすすめていくことも重要な課題となっている。 また、福祉施設職員は令和3年度には新たに1名確保できたが、依然として不足している状態である。											
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 地域福祉活動を推進していくためには、地域の事に精通され、行政との架け橋でもある、民生児童委員との連携、協力が欠かせないため、引き続き活動支援に取り組んでいく。 また、福祉施設の人員不足の解消に向けて福祉施設職員就労支援助成金制度を継続して行う。											
【④. 外部評価】 方向性:								財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 千円 特定 千円 一般財源 53,526千円			
								実績値 ① 92% ④ ② 100% ⑤ ③ ⑥			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	社会福祉事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-1
			地域福祉係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度					
事業 内容 (Plan)	民生児童委員協議会補助金		2,908 千円		民生児童委員協議会補助金		2,908 千円		民生児童委員協議会補助金		2,908 千円				
	隠岐の島町社会福祉協議会補助金		51,187 千円		隠岐の島町社会福祉協議会補助金		51,000 千円		隠岐の島町社会福祉協議会補助金		51,000 千円				
	福祉施設職員就労支援助成金		960 千円		福祉施設職員就労支援助成金		1,680 千円		福祉施設職員就労支援助成金		2,880 千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
			千円		千円		千円		千円		千円				
事業費		55,055 千円		事業費		55,588 千円		事業費		56,308 千円		事業費		56,788 千円	
財源 内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円	
	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円	
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円	
	一般財源	55,055 千円		財源内訳	一般財源	55,588 千円		財源内訳	一般財源	56,308 千円		財源内訳	一般財源	56,788 千円	
目標 値	①	100%	④	目標値	①	100%	④	目標値	①	100%	④	目標値	①	100%	④
	②	100%	⑤	目標値	②	100%	⑤	目標値	②	100%	⑤	目標値	②	100%	⑤
	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者福祉サービス事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-3
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標	安心して暮らせるまち			障がいのある方が、自ら選択した場所で居住し日常生活又は社会生活を安心して送ることができるよう、訓練・介護・相談支援の福祉サービスを総合的に提供する。				ひまわり教室業務委託料 200千円 就労アセスメント業務委託料 80千円 障がい福祉システム保守業務 障がい福祉システム改修業務				
基本施策	3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります											
重点施策												
関連計画	第6期隠岐の島町障がい福祉計画			【事業概要】								
予算区分	一般会計		款	3	項	1	目	2				
指 標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	100%(16/16団体)				○障がい者福祉施設での就労支援をはじめ、居宅、通所、グループホーム等、様々な形での日常生活・社会生活を送れるよう支援を行う。 また、就学前の集団療育の場を設け、その後の相談やサービスの提供に繋げる「ひまわり教室」などの福祉活動の支援を行う。 ○障がい福祉の各種制度の運営に適切に対応するため、障がい福祉システムの保守及び制度改正に対応するための改修を行う。			
	②	民生児童委員の定数に対する充足率			100%							
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①. 事業の成果・進捗状況】 障がいのある方の就労や日中の居場所づくり、生活支援を行うことで、地域で安心して暮らしの継続に結び付けられた。				令和元年度から社会福祉事業にて福祉施設職員就労支援助成金制度を設けており、一定の人材確保につながっているものの、障がい福祉サービス提供事業所においては依然人材不足の状況が継続しており、引き続き関係機関と協力しながら人材の確保に努める。								
【②. 事業の課題】 年々増加傾向にある福祉サービスの利用ニーズが、福祉職員の人材不足からサービスを提供する事業所の減少及び提供できるサービスが減少しており、利用者が適切なサービスを十分に利用できないケースが発生している。												
【③. 事業の必要性・今後の方向性】 地域で生活するすべての人びとが、暮らしやすい地域づくりにおいて主体的に参加する「地域共生社会」の実現を目指し、各種支援を継続して行う。												
【④. 外部評価】 方向性： 現状維持 令和4年度評価済 障がいのある方が、自ら選択した場所で居住し、安心して日常生活を送るためには、様々なサポートが必要となります。引き続きサポート事業を展開して頂くと共に、持続可能な事業となるよう、人材確保についても検討をお願いします。 また、就学前の療育については、集団療育に限らず、保護者の相談支援も含め療育支援体制の充実を図るべきと考えます。												
								実績額		280千円		
								財 源 内 訳	国補助	千円		
									県補助	千円		
									起債	千円		
									特定	千円		
								一般財源	280千円			
								実 績 値	①	92%	④	
									②	100%	⑤	
									③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者福祉サービス事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-3
			地域福祉係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度
事業内容 (Plan)	ひまわり教室業務委託料	200 千円	200 千円	200 千円	200 千円	200 千円
	就労アセスメント業務委託料	80 千円	80 千円	80 千円	80 千円	80 千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
		千円	千円	千円	千円	千円
事業費		280 千円	280 千円	280 千円	280 千円	280 千円
財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円
	県補助	千円	千円	千円	千円	千円
	起債	千円	千円	千円	千円	千円
	特定	千円	千円	千円	千円	千円
	一般財源	280 千円	280 千円	280 千円	280 千円	280 千円
目標値	①	100%	④		①	100%
	②	100%	⑤		②	100%
	③		⑥		③	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者地域生活支援事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-4
			地域福祉係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標	安心して暮らせるまち			障がいのある方がその有する能力及び適性に応じて自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な形態による事業を効率的かつ効果的に実施し、もって障がいのある方の福祉の増進を図ることを目的とする。				○相談支援事業委託費 2事業所 7,350千円 ○地域活動支援センター事業委託費 1事業所 5,000千円 ○生活支援事業 日中一時支援 1,121回 5,752千円 配食サービス 4,221件 1,393千円 移動支援 117時間 161千円 ○社会参加促進事業費 車両航送料助成 10件 197千円				
基本施策	3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります											
重点施策												
関連計画	第6期隠岐の島町障がい福祉計画			【事業概要】								
予算区分	一般会計			3	項	1	目	2				
指 標	①	処遇改善を達成した福祉職場の率 (KPI)		令和 6 年度 目 標 値	100%(16/16団体)							
	②	民生児童委員の定数に対する充足率			100%							
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 相談支援事業の相談件数は近年、増加傾向にある。相談支援により、障がいのある方が福祉サービス事業所への利用に繋がる等の成果がある。 日中一時支援事業については、地域自立支援協議会で町内の緊急の課題として協議され、関係事業所と協議した結果、令和4年度より受入れ先事業所を1箇所から2箇所に増設することができた。				引き続き、福祉人材の確保に努めるとともに、委託先事業所と各種事業の問題点を協議し、利用者のニーズに合ったサービスの提供に努める。								
【②.事業の課題】 年々増加傾向にある福祉サービスの利用ニーズが、福祉職員の人材不足からサービスを提供する事業所の減少及び提供できるサービスが減少しており、利用者が適切なサービスを十分に利用できないケースが発生している。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 障がいのある方が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう支援を行う事業であり、今後も継続して事業を実施する必要がある。 受入先のさらなる拡大に向けて、今後も関係事業所と協議していく。												
【④.外部評価】 方向性：												
								実績額 19,853 千円				
								財 源 内 訳	国補助		6,016 千円	
									県補助		4,498 千円	
									起債		千円	
									特定		千円	
								一般財源		9,339 千円		
								実 績 値	①	92%	④	
									②	100%	⑤	
									③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	障がい者地域生活支援事業	担当	保健福祉課	整理 番号	保-4
			地域福祉係		

5.年度別計画 令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度												
事業 内容 (Plan)	相談支援事業委託			12,637 千円			相談支援事業委託			12,600 千円			相談支援事業委託			12,600 千円			相談支援事業委託			12,600 千円						
	地域活動支援センター事業委託			5,000 千円			地域活動支援センター事業委託			5,000 千円			地域活動支援センター事業委託			5,000 千円			地域活動支援センター事業委託			5,000 千円						
	生活支援事業 日中一時支援			6,000 千円			生活支援事業 日中一時支援			6,000 千円			生活支援事業 日中一時支援			6,000 千円			生活支援事業 日中一時支援			6,000 千円						
	配食サービス			1,386 千円			配食サービス			1,300 千円			配食サービス			1,300 千円			配食サービス			1,300 千円						
	移動支援			198 千円			移動支援			200 千円			移動支援			200 千円			移動支援			200 千円						
	社会参加促進事業			600 千円			社会参加促進事業			600 千円			社会参加促進事業			600 千円			社会参加促進事業			600 千円						
	その他 意思疎通支援 普及啓発広報活動 知的障がい者職親委託事業 福祉フォーラム			566 千円			その他 意思疎通支援 普及啓発広報活動 知的障がい者職親委託事業 福祉フォーラム			566 千円			その他 意思疎通支援 普及啓発広報活動 知的障がい者職親委託事業 福祉フォーラム			566 千円			その他 意思疎通支援 普及啓発広報活動 知的障がい者職親委託事業 福祉フォーラム			566 千円						
				千円						千円						千円						千円						
				千円						千円						千円						千円						
				千円						千円						千円						千円						
			千円						千円						千円						千円							
事業費		26,387 千円		事業費		26,266 千円		事業費		26,266 千円		事業費		26,266 千円		事業費		26,266 千円		事業費		26,266 千円						
財源 内訳	国補助		4,700 千円		財源 内訳		国補助		4,700 千円		財源 内訳		国補助		4,700 千円		財源 内訳		国補助		4,700 千円		財源 内訳		国補助		4,700 千円	
	県補助		5,600 千円		財源 内訳		県補助		5,600 千円		財源 内訳		県補助		5,600 千円		財源 内訳		県補助		5,600 千円		財源 内訳		県補助		5,600 千円	
	起債		千円		財源 内訳		起債		千円		財源 内訳		起債		千円		財源 内訳		起債		千円		財源 内訳		起債		千円	
	特定		千円		財源 内訳		特定		千円		財源 内訳		特定		千円		財源 内訳		特定		千円		財源 内訳		特定		千円	
	一般財源		16,087 千円		財源 内訳		一般財源		15,966 千円		財源 内訳		一般財源		15,966 千円		財源 内訳		一般財源		15,966 千円		財源 内訳		一般財源		15,966 千円	
目標 値	①	100%	④		目標 値	①	100%	④		目標 値	①	100%	④		目標 値	①	100%	④		目標 値	①	100%	④					
	②	100%	⑤			②	100%	⑤			②	100%	⑤			②	100%	⑤			②	100%	⑤					
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥					

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	生活困窮者自立支援事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-12
			生活支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)																																					
基本目標	安心して暮らせるまち			自立相談支援窓口において生活困窮者に対し、その困窮の原因や課題に即した自立のために必要なプランを作成し個別的支援を行う。なお、その実施については適宜、プラン及び実施内容の評価、検証を行い生活保護に至る前での困窮からの早期脱却を図る。また関係機関等との連携強化を図り、潜在的困窮者の発掘にも努める。				隠岐の島町生活困窮者自立相談支援事業等業務委託料 一式 5,190千円 隠岐の島町住居確保給付金 実績なし 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 2世帯 780千円																																					
基本施策	3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります																																												
重点施策																																													
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画			【事業概要】				隠岐の島町社会福祉協議会に「隠岐の島町あんしんセンター（自立相談支援窓口）」を設置（継続）し、当該業務を委託する。 （事業の詳細） 相談受付、自立支援プラン作成、相談対応（支援）、関係機関との調整、支援調整会議開催、ネットワーク会議開催、当該事業の周知活動、住居確保給付金受付業務																																					
予算区分	一般会計	款	3	項	3	目	1																																						
指 標	①	自立支援相談新規相談数	令和6年度目標値	36件/年																																									
	②	自立支援プラン作成数		18件/年																																									
	③																																												
	④																																												
	⑤																																												
	⑥																																												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="3">5,970 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="2">4,993 千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="2">千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般財源</td> <td colspan="2">977 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>8件</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>7件</td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額	5,970 千円			財源内訳	国補助	4,993 千円		県補助	千円		起債	千円		特定	千円			一般財源	977 千円		実績値	①	8件	④		②	7件	⑤		③		⑥	
実績額	5,970 千円																																												
財源内訳	国補助	4,993 千円																																											
	県補助	千円																																											
	起債	千円																																											
	特定	千円																																											
	一般財源	977 千円																																											
実績値	①	8件	④																																										
	②	7件	⑤																																										
	③		⑥																																										
【①.事業の成果・進捗状況】				相談支援事業を継続したうえで、家計改善支援事業等、今後必須化が想定される事業も順次導入し、経済的困窮者の課題解決に向けた支援策の充実を図る。また公的機関だけでなく、地域の多様な福祉関係機関と連携し、発見と支援のネットワークづくりに取り組むことで、生活困窮者の早期解決につなげていく。																																									
生活困窮者自立支援法の施行に伴い平成27年度より隠岐の島町社会福祉協議会に委託の上、事業を実施している。以降、支援現場では様々な実践が重ねられ、支援した生活困窮者の多くに自立に向けた変化がみられるなど、着実に効果が現れている。また、令和2年から続くコロナ禍により急増する相談や申請に対応し、新たなニーズに取り組み、生活困窮者の生活の下支えとなった。																																													
【②.事業の課題】																																													
相談者の抱える課題が複雑化・複合化しており、早期に関係機関間で情報共有を行い、支援を行うことが必要。また、制度で支えるのみならず、他分野や他制度、地域住民等と連携して解決することが重要である。																																													
【③.事業の必要性・今後の方向性】																																													
相談者は、複合的な課題を抱えていることが多く、事業の効果的な展開のために、より専門的知識の習得や関係機関との強固なネットワークが重要であり「隠岐の島町あんしんセンター」設置の継続が必要である。また国において制度改正に向けた検討が行われており、任意事業である家計相談、就労支援事業の必須化、県による広域実施課が議論されている。																																													
【④.外部評価】 方向性：																																													

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	精神保健事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-18
			健康係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)						【事業目的】						2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標		安心して暮らせるまち				町民一人ひとりがつながり支え合うことで、自分らしく生きる喜びを実感できると共に、誰もが自死に追い込まれることのない環境づくりを行い、自死者「0」の町を目指す。その実現に向け官民一体となって「こころの健康づくり」の活動に取り組む。						精神保健事業 心の健康づくり講演会 1回 50千円 心の健康キャンペーン 中学校 4校で啓発 35千円 ゲートキーパー養成研修 (中止) 自死対策協議会開催 13千円					
基本施策		3. 互いを支え合う福祉環境の充実を図ります															
重点施策																	
関連計画		隠岐の島町自死対策計画				【事業概要】 「隠岐の島町自死対策計画」に基づき、地域におけるネットワークの構築や、人材育成・睡眠や飲酒の生活習慣の改善・気づきと見守りを促すよう啓発活動に取り組む。											
予算区分		一般会計		款	4	項	目										
指 標	①	地域見守りネットワーク設置数 (KPI)		令和6年度目標値	1か所												
	②																
	③																
	④																
	⑤																
	⑥																
3.事業評価 (Check)						4.改善・見直し (Action)											
【①.事業の成果・進捗状況】 自死対策協議会・庁内連絡会を開催し、自死予防の情報共有と相談支援先の確認をした。ゲートキーパー(※)研修はコロナ蔓延のため中止した。また関係機関とアルコール健康障がい対策連絡会等を通して、健康課題である多量飲酒につながる背景や要因の分析と共有、予防啓発の強化・ゲートキーパー養成に関する検討等を行った。中学生への心の健康づくり啓発活動において、生徒の心の健康に関し学校関係者と情報共有を行った。						コロナ禍で中止してきたゲートキーパー養成研修を事業所等と連携して、計画的に実施する。コロナ禍の影響も大きいと考えられる心の不調、飲酒、睡眠に関しては、講演会の開催、健康教室や地区イベントでの啓発の機会等を通して地道に実施していく。 高校卒業後は親元を離れる等環境の変化にも対応できるよう、心の健康づくりキャンペーンの対象を中学生から高校生に変更して実施する。											
【②.事業の課題】 うつや自死の要因となる多量飲酒や不十分な睡眠等の生活習慣の改善を図る取組を進める。 家庭・職場・地域で、心身の不調を抱える方に気づき、早期に適切な対応がとれる人材を増やす。						※ゲートキーパーとは 心理、社会的問題や生活上の問題、健康上の問題を抱えている人等、自死の危険を抱えた人々に気づき、適切に関わる方のことで、特別な資格は必要がありません。 ゲートキーパーに共通してポイントとなる主な要素は、「気づき」「傾聴」「つなぎ」「見守り」の4つ。											
【③.事業の必要性・今後の方向性】 心の健康の保持増進については多様な因子が関係しており、中でも多量飲酒や睡眠不足による影響が大きいとされている。本町は、毎日の飲酒習慣者や多量飲酒者の割合が、県内他市町村と比較し高率な状況にあることから、飲酒や睡眠(生活リズム)等を中心に生活習慣の改善に向けた取り組みを進める必要がある。また、心身の不調者の早期対応を促進するために、ゲートキーパー養成研修会を計画的に実施していく。																	
【④.外部評価】 方向性: 拡大 令和5年度評価済 今日では、様々な要因や背景による、心疾患や多量飲酒、自死などが社会問題となっています。本事業においては、本町の状況を客観的に見て対策を考える必要があるように感じます。関係機関との連携を効果的に機能させるための仕組みづくりや、悩みを抱える方々の声を聴き、現状を把握する努力が必要ではないでしょうか。 心の健康づくりキャンペーンについては学校の種類や年代で制限せず、子供たちの発達段階に応じて、何度でも啓発活動を行って頂きたいです。また、ゲートキーパー養成研修を実施する際には個人事業所も含めた様々な事業所と幅広く連携し、できるだけ多くの方にゲートキーパーとしての意識を持って頂くことが大切ではないでしょうか。																	
						実績額		98千円									
						財源内訳	国補助	千円									
							県補助	48千円									
							起債	千円									
							特定	千円									
							一般財源	50千円									
						実績値	①	0か所		④							
							②			⑤							
							③			⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7 (重複)
			地域包括支援係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標	安心して暮らせるまち			高齢者が元気な状態を保ちながら、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができるよう支援体制を整備する。				●総合事業 ・介護予防・生活支援サービス事業：41,717千円 ・一般介護予防事業：1,612千円 （はつらつサロン委託：2か所） （高齢期の備え講座：12回） ●包括的支援事業 ・総合相談支援業務：32,251千円 （相談・訪問件数：1,091件） ・権利擁護業務：767千円 （成年後見制度中核機関設置検討委員会開催） （エンディングノート講座：3回） ・介護予防ケアマネジメント業務：4,861千円 （年：2,537件） ・在宅医療介護連携事業：2,605千円 （リビングウィルカード配布） （多職種連携研修会開催） ・生活支援体制整備事業：13,993千円 （生活支援コーディネーター配置：4名） ・認知症総合支援事業：152千円 （認知症サポーター養成講座：34名） （認知症初期集中支援チーム） ・地域ケア会議推進事業：37千円 （地域ケア会議：48回）				
基本施策	3.互いを支え合う福祉環境の充実を図ります											
重点施策												
関連計画	隠岐の島町総合保健福祉計画			【事業概要】								
予算区分	一般会計			・支援を必要とする高齢者への個別支援 支援を要する高齢者の個別相談に応じ、必要なサービスが受けられるよう調整する。支援の際には医療機関をはじめ、関係機関と連携し支援を行う。 ・高齢者が地域で生活を続けることができるための基盤整備 高齢者が元気で長生きできるための介護予防、高齢者の安心につながる地域での支え合い、認知症対策、医療介護に関わる機関の連携強化、高齢者の権利擁護等、地域並びに関係機関と連携しながら取り組む。								
指 標	①	65歳以上の平均自立期間	令和6年度目標値	3	項	1	目	4				
	②	要介護認定率										
	③	認知症サポーター数										
	④	地域見守りネットワーク（協議体）の設置数										
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 個別支援における多職種連携を強化するため入退院連携ツールを作成、また、権利擁護業務においては「成年後見制度利用促進計画」を推進するための中核機関を設置した。地域活動においては、介護予防事業の充実を図るため「地域づくり加速化事業」に取り組み、地域見守りネットワーク構築のための「隠岐の島町高齢者見守りネットワーク事業実施要綱」を制定、事業所への協力依頼を開始した。				・個別支援における多職種連携については、前年度に引き続き「多職種連携研修会」を開催し、連携強化を図る。 ・「成年後見制度利用促進計画」に基き、中核機関を核にネットワーク構築に向けた取り組みを開始する。 ・介護予防事業については、昨年度の「地域づくり加速化事業」をきっかけにリハ職、保健師OB、スポーツクラブ隠岐と連携した事業に取り組む。 ・認知症対策については、認知症予防を強化するため、認知症予防講演会、認知症予防教室に取り組む。認知症サポーター数の増に向けては役場職員を対象とした養成講座を計画している。 ・「高齢者見守りネットワーク事業」の推進を図るため協力事業所の拡大に向けて取り組む。								
【②.事業の課題】 高齢者が地域で住み続けることができるための仕組みづくりに向け、各事業の評価、改善をしながら引き続き取り組む。買い物困難高齢者の問題、介護支援専門員の不足等の課題も生じており、現状把握、課題の整理、対応策の検討に着手する必要あり。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 後期高齢者の増加により、今後も医療と介護を必要とする高齢者は増加することが予測される。高齢者のみ世帯も増加しており、限られた医療介護の資源を効率よく利用するための仕組みづくりに向け、引き続き取り組む。また、医療介護をできるだけ必要としないですむよう、介護予防の取り組みをより一層強化する必要がある。												
【④.外部評価】 方向性： 拡大 令和4年度評価済 高齢者が地域で安心して生活していくための基盤とも言える重要な事業です。関係機関と連携し、地域の課題に合わせて多様な事業展開を進めていると思います。高齢者見守りネットワーク事業など、大いに期待しています。しかし、高齢化が進む中で、さらなる支援内容の充実と、将来を見据えた新しい取り組みが必要となるのではないのでしょうか。利用者のニーズに合わせた十分なサービスの提供が図れるよう取り組んで下さい。												
				実績額				106,410 千円				
				財源内訳				国補助		千円		
								県補助		千円		
								起債		千円		
								特定		106,410 千円		
				一般財源				千円				
実績値				①	男:17.14年 女:20.80年	④	0					
				②	21.70%	⑤						
				③	634	⑥						

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	地域包括支援センター運営事業	担当	保健福祉課	整理番号	保-7 (重複)
			地域包括支援係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)	令和 6 年度 (翌年度)	令和 7 年度 (翌々年度)	令和 8 年度	令和 9 年度		
事業内容 (Plan)	介護予防・生活支援サービス事業	42,320 千円	42,320 千円	42,320 千円	42,320 千円	42,320 千円		
	一般介護予防事業							
	総合相談事業	2,940 千円	2,940 千円	2,940 千円	2,940 千円	2,940 千円		
	権利擁護事業	32,900 千円	32,900 千円	32,900 千円	32,900 千円	32,900 千円		
	介護予防ケアマネジメント業務	4,380 千円	4,380 千円	4,380 千円	4,380 千円	4,380 千円		
	在宅医療介護連携事業	5,048 千円	5,048 千円	5,048 千円	5,048 千円	5,048 千円		
	生活支援体制整備事業	3,757 千円	3,757 千円	3,757 千円	3,757 千円	3,757 千円		
	認知症初期集中支援推進事業	16,996 千円	16,996 千円	16,996 千円	16,996 千円	16,996 千円		
	認知症地域支援・ケア向上事業	335 千円	335 千円	335 千円	335 千円	335 千円		
	地域ケア会議推進事業	457 千円	457 千円	457 千円	457 千円	457 千円		
		94 千円	94 千円	94 千円	94 千円	94 千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円		
	財源内訳	国補助	千円	千円	千円	千円	千円	
県補助		千円	千円	千円	千円	千円		
起債		千円	千円	千円	千円	千円		
特定		109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円	109,227 千円		
一般財源		千円	千円	千円	千円	千円		
目標値	①	男:17.8年 女:21.1年	④		①	男:17.8年 女:21.1年	④	
	②	21%	⑤		②	20%	⑤	
	③	800人	⑥		③	1000人	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	竹島対策事業	担当	総務課	整理 番号	総-3
			竹島対策室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち		竹島問題の解決に向け、町民と一体となった事業展開をすることで意識啓発を図ると共に、来島者に対して竹島問題の理解を深めてもらうことを目的とする。				竹島関連資料調査事業 1,974千円 ・調査回数：2回 竹島での漁撈に関する調査 昭和初期の漁具調査 竹島での漁撈関係者聞き取り			
基本施策		4.日常生活の安全を確保します									
重点施策		認定ガイド講習・竹島商品開発事業補助金									
関連計画				【事業概要】				竹島要望・啓発活動事業 ・竹島海鮮カレー型枠 253千円 ・ビヤクシン移植事業 174千円 ・ビヤクシン乾燥事業 143千円 ・ビヤクシン看板設置 94千円 ・竹島問題を考える・バスツアー参加者24人 58千円			
予算区分		一般会計		・竹島問題の啓発活動を実施する。また、啓発活動を行うための人材育成や商品開発を行う。 (認定ガイド講習)講習会、竹島バスツアー (商品開発)竹島商品開発事業補助金 20万円/件 (啓発)竹島海鮮カレーによるPR活動、ビヤクシン活用事業、竹島バスツアー							
指 標	①	竹島認定ガイド数	令和6年度目標値	15名(累計)							
	②	竹島資料収集施設入館者数		2,000人/年							
	③										
	④										
	⑤										
	⑥										
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)							
【①.事業の成果・進捗状況】 隠岐の島町竹島資料収集施設の開設及び町内での調査事業により、多くの町民の方に竹島問題を身近に感じていただいております、意識啓発の一助となっている。				島内の方々の意識啓発に重点を置き、その中でも若年層(小学校から高校まで)に関心をもってもらえるよう、「竹島に渡航する際には星を目印にしていた」ことや、「竹島から持ち帰った岩」と隠岐にある岩がどう関係するのかなど、複合的なアプローチで啓発活動を行っていく。 竹島認定ガイド作成が急務であり、竹島問題の関係者で資料作成を行い、竹島問題を啓発できる人材育成を図る。 併せてバスツアーなどにより「ガイド」となる人材を模索する。 また、竹島に関連した商品開発をすることで、町民のみならず、来島者への啓発活動へつなげる。							
【②.事業の課題】 竹島問題に関心が高い方は高齢の方が多く、また、竹島に関係する方々の高齢化も進んでおり、早急な若年者への啓発が必要である。								実績額 2,696千円			
【③.事業の必要性・今後の方向性】 竹島問題を風化させない為にも継続した取組が必要である。町として、より多くの情報を発信し、町民参加型の活動を多くすることにより、町民の意識の高揚を図る。 また、国に対しても随時、領有権等の確立に向けた要望を行う。								財源内訳 国補助 千円 県補助 千円 起債 千円 特定 1,853千円 一般財源 843千円			
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和3年度評価済 竹島問題の解決のため、取り組んでいかなければならない重要な事業です。竹島問題の解決に向け、県との連携は勿論のこと、国へ直接働きかけるなど引き続き要望活動に取り組んで下さい。若い方や来島者に積極的に啓発活動を行なって下さい。また、資料や竹島を知る語り部の方の情報を、書面だけでなく、映像にして残すなど、竹島問題を風化させないようにするべきことも重要と考えます。				実績値 ① 0名(累計) ④ ② 1,742人 ⑤ ③ ⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	交通安全対策事業	担当	総務課	整理番号	総-7
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)							
基本目標		安心して暮らせるまち		町民の交通道徳を高め、交通事故を防止するための啓発活動を行うこととて、明るく住み良いまちづくりを推進する。				島後交通安全協会自動車練習場補助金							
基本施策		4.日常生活の安全を確保します						2,600千円							
重点施策								隠岐自動車練習場施設改修工事設計事業							
関連計画		隠岐の島町地域防災計画 隠岐の島町水防計画		【事業概要】				2,365千円							
予算区分		一般会計		隠岐の島町交通安全対策協議会と連携し、街頭啓発等を実施する。 交通安全県民の日（毎月1日）街頭指導・広報車による街宣活動 交通安全町民の日（毎月15日）街頭指導・広報車による街宣活動 交通安全対策協議会 （交通指導員部会・環境対策部会・高齢者部会・生徒児童園児部会） 総会（6月）、交通安全大会（9月） 危険個所の点検及び改善等を行う。				交通指導員謝礼（6名）							
指 標	①	防犯カメラの設置件数（KPI）						35台				338千円			
	②	交通死亡事故の発生件数（KPI）						2件/年				小中学校・養護学校新入生反射タスキ配布事業			
	③											40千円			
	④											交通安全大会開催費 （6月：西郷地区）			
	⑤											17千円			
	⑥											交通安全活動補助金 （7月自転車大会参加：島後からの出場はなし）			
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)				交通安全活動補助金 （7月自転車大会参加：島後からの出場はなし）							
【①.事業の成果・進捗状況】				交通事故防止に向けた継続的な街頭活動、危険個所の点検及び改善等により、交通事故の防止を図る。 自動車教習所の改修工事に向けた設計を進める。				「隠岐自動車練習場教育センター」							
春・秋の交通安全週間に伴う街頭活動、毎月1日・15日の交通安全日の放送、街頭啓発、交通安全大会の開催などにより交通安全に対する意識向上が図られている。								普通免許試験 52人							
【②.事業の課題】								自動二輪免許 8人							
国道、県道、主要道の事故数が全体の4割を占めており、また高齢者の事故も増加している。 隠岐自動車練習場は昭和48年から運営しているが、利用者の減少が続いている。しかし、島内で高齢者講習が行えるなど、島民にとって貴重な施設であるが、その老朽化が著しい。 早期の改修が必要であるが、運営母体の「島後交通安全協会」の単独での施設改修は困難である。								高齢者講習 621人							
【③.事業の必要性・今後の方向性】								実績額							
70歳以上のドライバーに対し、免許を更新する前に「高齢者講習」を受講することが義務づけられており、自動車教習所の存続により島民の負担軽減を図る。								5,360千円							
【④.外部評価】				令和5年度評価済				財源内訳							
方向性：		拡大						国補助							
本町においては、自家用車が唯一の移動手段となっている高齢者が多く、隠岐自動車教習所の改修は必要であると考えます。一方で、高齢者の交通事故の増加や、疾病・障がいのある方の運転の可否の判断が難しい現状を踏まえ、公共交通機関の充実や相談窓口の設置、車の安全装置の普及など、具体的な事故防止の施策を実施して下さい。啓発活動については、交通安全の意識醸成に繋がっており評価できます。地域住民や事業所等と連携し、より効果的な活動を継続して頂きたいです。 また、防犯カメラの普及に関するニーズ調査を早期に実施し、更なる安全対策に繋げて下さい。								県補助							
								起債							
								特定							
								一般財源							
								5,360千円							
実績値		①		33台		④									
		②		1件		⑤									
		③				⑥									

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消防団活動事業	担当	総務課	整理 番号	総-8
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容 (Plan)	消防団員装備品整備費	1,954 千円	消防団員装備品整備費	2,012 千円	消防団員装備品整備費	2,012 千円	消防団員装備品整備費	2,012 千円	消防団員装備品整備費	2,012 千円		
	消防団出初式開催費	98 千円	消防団出初式開催費	98 千円	消防団出初式開催費	98 千円	消防団出初式開催費	98 千円	消防団出初式開催費	98 千円		
	消防団ラッパ隊補助金	60 千円	消防団ラッパ隊補助金	60 千円	消防団ラッパ隊補助金	60 千円	消防団ラッパ隊補助金	60 千円	消防団ラッパ隊補助金	60 千円		
	消防団夏季訓練、操法大会費	15 千円	消防団夏季訓練、操法大会費	15 千円	消防団夏季訓練、操法大会費	15 千円	消防団夏季訓練、操法大会費	15 千円	消防団夏季訓練、操法大会費	15 千円		
		千円	島根県消防大会参加費	740 千円		千円		千円		千円		
		千円	県操法大会練習用資機材	557 千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		2,127 千円	事業費		3,482 千円	事業費		2,185 千円	事業費		2,185 千円	
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	2,127 千円		一般財源	3,482 千円		一般財源	2,185 千円		一般財源	2,185 千円	
目標値	①	95%	④		目標値	①	100%	④		目標値	①	100%
	②	5件未満	⑤			②	5件未満	⑤			②	5件未満
	③		⑥			③		⑥			③	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消防施設維持管理事業	担当	総務課	整理 番号	総-9
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)																										
基本目標	安心して暮らせるまち			初期消火に対応するため消防車両を整備し、町民の生命及び財産を守り、安心して安全な生活を送ることができるまちづくりを推進する。				実績なし																										
基本施策	4.日常生活の安全を確保します																																	
重点施策																																		
関連計画	隠岐の島町地域防災計画 隠岐の島町水防計画			【事業概要】				<table border="1"> <tr> <td colspan="2">消防各班に消防車両を整備する。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">20年以上経過した古い車両から随時更新する。</td> </tr> </table>				消防各班に消防車両を整備する。		20年以上経過した古い車両から随時更新する。																				
消防各班に消防車両を整備する。																																		
20年以上経過した古い車両から随時更新する。																																		
予算区分	一般会計	款	9	項	1	目	3																											
指 標	①	火災の発生件数	令和 6 年度 目 標 値	5件未満																														
	②																																	
	③																																	
	④																																	
	⑤																																	
	⑥																																	
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)																														
【①.事業の成果・進捗状況】 消防車両は、12分団・48台配置されており、消防本部より遠い地域における初期消火活動にいち早く対応できている。				車両台帳を基に定期的な更新を行い、効率的な配置となるよう今後も検討していく。また、オートマ限定免許所持者が増加傾向にあるので、今後の整備はオートマ車にする。																														
【②.事業の課題】 現状では20年を経過した車両が全体の47%もあり、定期的な更新が必要である。また、オートマ限定免許所持者が増加傾向にある。 20年経過車両台数：23台(内、25年経過車両台数：12台)																																		
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も消防車両は地域における初期消火活動として重要な役割を担っており、継続して整備する。																																		
【④.外部評価】 方向性：				<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>4件</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額		千円	財源内訳	国補助	千円	県補助	千円	起債	千円	特定	千円	一般財源	千円	実績値	①	4件	④		②		⑤		③		⑥	
実績額		千円																																
財源内訳	国補助	千円																																
	県補助	千円																																
	起債	千円																																
	特定	千円																																
	一般財源	千円																																
実績値	①	4件	④																															
	②		⑤																															
	③		⑥																															

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消防施設維持管理事業	担当	総務課	整理 番号	総-9
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容 (Plan)	消防車両整備事業 (軽積載車2台)		17,129 千円		千円		千円		17,129 千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
			千円		千円		千円		千円		千円								
事業費		17,129 千円		事業費		千円		事業費		17,129 千円		事業費		千円					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円			県補助	千円					
	起債	17,100 千円			起債	千円			起債	17,100 千円			起債	千円					
	特定	千円			特定	千円			特定	千円			特定	千円					
	一般財源	29 千円			一般財源	千円			一般財源	千円			一般財源	29 千円		一般財源	千円		
目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④	
	②		⑤			②		⑤			②		⑤			②		⑤	
	③		⑥			③		⑥			③		⑥			③		⑥	

事業名	防火水槽整備事業	担当	総務課	整理番号	総-10
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 4 年度事業実績 (Do)													
基本目標		安心して暮らせるまち								消火に伴う水利として、豊富な水量を蓄える防火水槽を整備することで、町民の生命及び財産を守り、安心して安全な生活を送ることができるまちづくりを推進する。		実績なし													
基本施策		4.日常生活の安全を確保します																							
重点施策																									
関連計画		隠岐の島町地域防災計画																							
予算区分		一般会計		款	9	項	1	目	3	【事業概要】 防火水槽を設置する。 測量設計 設置工事 用地買収 登記費用															
指 標	①	火災の発生件数			令和 6 年度 目 標 値	5件未満																			
	②																								
	③																								
	④																								
	⑤																								
	⑥																								
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)															
【①.事業の成果・進捗状況】 防火水槽の整備により、水利の確保は進んでいる。										適所に水利を確保するように防火水槽の整備を計画的に行う。 また、溜め池の防火水槽については、蓋をするか蓋つきの貯水槽型に変更する。															
【②.事業の課題】 現在の防火水槽は、40㎡が主流であるが、町内には12㎡の容量の少ない溜め池の防火水槽が残っている。溜め池は蓋がないため、周辺住民から虫が湧くと苦情が来ている。																									
【③.事業の必要性・今後の方向性】 水利が不足している地域に設置していく。蓋の無い溜め池型から蓋付きの型に変更していく。																									
【④.外部評価】 方向性：										<table border="1"> <tr> <td colspan="2">実績額</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> </tr> </table>		実績額		千円	財源内訳	国補助	千円	県補助	千円	起債	千円	特定	千円	一般財源	千円
実績額		千円																							
財源内訳	国補助	千円																							
	県補助	千円																							
	起債	千円																							
	特定	千円																							
	一般財源	千円																							
<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td>4件</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>										実績値	①	4件	④		②		⑤		③		⑥				
実績値	①	4件	④																						
	②		⑤																						
	③		⑥																						

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防火水槽整備事業	担当	総務課	整理 番号	総-10
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度						
事業内容 (Plan)		千円				千円				防火水槽整備事業(1基)布施 16,000 千円				千円				防火水槽整備事業(1基)中村 16,000 千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
		千円				千円				千円				千円				千円						
事業費		千円				千円				16,000 千円				千円				16,000 千円						
財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				財源内訳	国補助	千円				
	県補助	千円				財源内訳	県補助	千円				財源内訳	県補助	千円				財源内訳	県補助	千円				
	起債	千円				財源内訳	起債	千円				財源内訳	起債	16,000 千円				財源内訳	起債	16,000 千円				
	特定	千円				財源内訳	特定	千円				財源内訳	特定	千円				財源内訳	特定	千円				
	一般財源	千円				財源内訳	一般財源	千円				財源内訳	一般財源	千円				財源内訳	一般財源	千円				
目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消火栓整備事業	担当	総務課	整理 番号	総-11
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)						
基本目標		安心して暮らせるまち		地域における初期消火、住宅密集地における水利を確保することで、町民の生命及び財産を守り、安心して安全な生活を送ることができるまちづくりを推進する。				消火栓整備事業 (13基) 卯敷 (7基) 8,467千円 城北町 (1基) 484千円 元屋 (2基) 2,168千円 西田 (1基) 554千円 栄町 (1基) 1,199千円 中里 (1基) 253千円 消火栓整備品整備事業 (消火栓ボックス5セット) 545千円						
基本施策		4.日常生活の安全を確保します												
重点施策														
関連計画		隠岐の島町地域防災計画		【事業概要】										
予算区分		一般会計		消火栓設置基準 (防火対象物から40m以下) に則り、消火栓を設置する。										
指 標	①	火災の発生件数		令和 6 年度 目 標 値	9 項			1 目			3			
	②				5件未満									
	③													
	④													
	⑤													
	⑥													
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)										
【①.事業の成果・進捗状況】 消火栓設置に伴い、住民の方々の安心安全が図られた。また、放水訓練により防災意識の向上が図られた。				老朽化した消火栓を計画的に修繕更新する。また、消火栓設備の必要数を再検討し、必要な場所に新たな消火栓を設置する。										
【②.事業の課題】 老朽化した消火栓が多く、修繕更新が必要となっている。定期的に設備点検は行っているが、特に問題がなかった設備も修繕の必要が生じている。 既存施設の設置場所が私有地となっている箇所がある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 初期消火を行う際には必要な設備であり、被害を最小限に食い止めるためにも今後も継続的な整備・修繕が必要である。 私有地に設置してある既存施設を公有地に変更していく。														
【④.外部評価】 方向性：														
								実績額		13,671 千円				
								財 源 内 訳	国補助		千円			
									県補助		千円			
									起債		13,100 千円			
									特定		千円			
								一般財源		571 千円				
								実 績 値	①	4件		④		
									②			⑤		
									③			⑥		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消火栓整備事業	担当	総務課	整理番号	総-11
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容 (Plan)	消火栓整備事業(10基)布施地区	9,900 千円		消火栓整備事業(5基)布施地区	4,950 千円		消火栓整備事業(10基)五箇地区	9,000 千円		消火栓整備事業(10基)五箇地区	9,000 千円								
	消火栓整備事業(5基)其他地区	4,950 千円		消火栓整備事業(5基)其他地区	4,000 千円			千円			千円								
	消火栓備品整備事業	545 千円		消火栓備品整備事業	1,090 千円		消火栓備品整備事業	1,090 千円		消火栓備品整備事業	1,090 千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
		千円			千円			千円			千円								
事業費		15,395 千円		事業費		10,040 千円		事業費		10,090 千円		事業費		10,090 千円					
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円					
	起債	15,300 千円		財源内訳	起債	10,000 千円		財源内訳	起債	10,000 千円		財源内訳	起債	10,000 千円					
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円					
	一般財源	95 千円		財源内訳	一般財源	40 千円		財源内訳	一般財源	90 千円		財源内訳	一般財源	90 千円					
目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④		目標値	①	5件未満	④	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②		⑤	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防災対策事業	担当	総務課	整理番号	総-12
			危機管理室		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)				
基本目標		安心して暮らせるまち		災害の防止及び被害の軽減等諸施策に関する事項を総合的に定め、防災活動の効果的な実施を図ることで、町民の生命、身体及び財産を守り、安心して安全なまちづくりを推進する。				隠岐の島町地域防災計画等改訂事業 4,554千円 災害用備蓄品 ・アルファーマ 330食 ・スープ類 1200食 ・クラッカー 193食 ・おかゆ 230食 ・粉ミルク 7缶 ・飲料水 760本 ・段ボールベッド 15個 ・間仕切り 15個 794千円 防災頭巾制作材料代 227千円				
基本施策		4.日常生活の安全を確保します										
重点施策												
関連計画		隠岐の島町地域防災計画		【事業概要】								
予算区分		一般会計		近年は、全国各地において大規模な災害が発生しており、本町においても、隠岐の島町地域防災計画に基づき、災害時に対応できるよう備蓄等の整備を行う。 また、災害発生時の対応を迅速かつ確実に遂行するために各種計画やマニュアルの作成、災害時の応援協定などの締結を行う。								
指 標	①	自主防災組織率	令和6年度目標値	30%								
	②	防災訓練の実施数		10件								
	③											
	④											
	⑤											
	⑥											
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 計画に基づく物資購入により備蓄品（食料・資機材）が確保されつつある。 平成29年度より町内の小学校に配布を始めた防災頭巾が令和4年度分をもって6年目となり全学年に行き届いた。				自主防災組織を設立したあとの手続きが長年曖昧なものとなっていたので、「隠岐の島町自主防災組織認定要綱」を策定し、新規の設立や組織改編など組織状況の明確化を図った。 今後も引き続き、自主防災組織率の向上を目的とした講座や訓練の実施を計画していく。 個別避難計画をはじめ、各種計画やそれらに付随するマニュアル等の作成が未完了であるものがあるため、作成を進める。								
【②.事業の課題】 個別避難計画や人的・物的資源の支援を受け入れることを目的とした計画などの各種計画の作成が未完了であるため、計画的に作成を進める。 備蓄品の保管場所が不足しているため、廃校の体育館やその他遊休施設を利用した保管場所の確保を行う。												
【③.事業の必要性・今後の方向性】 離島という地理的条件を考え、備蓄品の確保は必須であるため、継続的な購入を行う。 頻発、激甚化する災害に対し、自助・共助の意識を町民の皆様に強く持っていただくための出前講座（訓練込み）の計画及び実施を継続的に行い、自主防災組織未設立の地区においては加入に向けて助言を行う。また、有事の際の対応をより迅速かつ確実にするために各種計画の作成を進める。												
【④.外部評価】 方向性： 拡大 令和3年度評価済 町民の生命、身体、及び財産を守り安心安全なまちづくりを推進するために必要な事業です。 講演会などで知識を得ることも大切ですが、災害発生時に備えておくべき情報の周知が遅れていることから町民の災害時の意識は低いと感じます。災害意識を高め、かつ、災害時に備えるため、学校、地域、関係機関との組織的で広域的な防災訓練の実施、また学校、地域などで実施する個別の防災訓練への支援をするべきと考えます。												
		実績額		5,575 千円								
財 源 内 訳	国補助		2,277 千円									
	県補助		千円									
	起債		千円									
	特定		千円									
		一般財源		3,298 千円								
実 績 値	①	24.60%	④									
	②	5件	⑤									
	③		⑥									

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防災対策事業	担当	総務課	整理 番号	総-12
			危機管理室		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度				
事業 内容 (Plan)	隠岐の島町ハザードマップ等作成業務	2,420 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	宝くじ助成事業補助金 (地域防災組織育成事業 防災用品購入)	2,000 千円	千円	千円	2,000 千円	千円	千円	千円	千円	2,000 千円	千円			
	防災出前講座	1,353 千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	災害用備蓄品【非常食+感染症対策品】	1,256 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円			
	災害用備蓄品【非常食】	千円	418 千円	千円	千円	418 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	災害用備蓄品【間仕切り等】	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
事業費	7,029 千円	事業費	1,418 千円	事業費	3,000 千円	事業費	1,418 千円	事業費	3,000 千円	事業費	3,000 千円			
財源 内 訳	国補助	1,886 千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円	財源 内 訳	国補助	千円			
	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円	財源 内 訳	県補助	千円			
	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円	財源 内 訳	起債	千円			
	特定	2,000 千円	財源 内 訳	特定	千円	財源 内 訳	特定	2,000 千円	財源 内 訳	特定	2,000 千円			
	一般財源	3,143 千円	財源 内 訳	一般財源	1,418 千円	財源 内 訳	一般財源	1,000 千円	財源 内 訳	一般財源	1,000 千円			
目 標 値	①	27%	④		目 標 値	①	30%	④		目 標 値	①	34%	④	
	②	7件	⑤		目 標 値	②	10件	⑤		目 標 値	②	10件	⑤	
	③		⑥		目 標 値	③		⑥		目 標 値	③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消費者対策事業	担当	地域振興課	整理番号	地-4
			政策企画係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)					
基本目標	安心して暮らせるまち			複雑・多様化する消費者被害等から町民を守るため、啓発活動を通して、町民一人一人の問題意識を高める。				啓発グッズ作成 30千円 成年年齢引き下げに伴う生徒への消費者教育講座 隠岐高校 広報誌等による啓発 1回 広報誌による注意喚起 ネットワーク会議による啓発 2回 町内イベントにおける啓発グッズの配布 1回 (会場：西郷地区)					
基本施策													
重点施策													
関連計画	第5期島根県消費者基本計画			【事業概要】				相談件数 隠岐の島町：2件 島根県：30件 (町民から県への相談件数)					
予算区分	一般会計		款	2	項	1	目					4	
指 標	①	広報誌等による啓発回数		令和6年度目標値	6回/年							啓発活動を実施する。 町内イベントにおける啓発グッズの配布 広報誌等(広報、お知らせ便、HP)による啓発 消費者教育を実施する。 町内の児童・生徒を対象に消費者教育を実施	
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)									
【①.事業の成果・進捗状況】 消費者トラブル未然防止のため町内イベントにて啓発グッズを配布すると共に、令和4年度に消費者安全確保地域協議会を設置し、町内関係機関との被害状況等の情報共有及び各組織における被害防止の注意喚起を促した。また県事業による隠岐高校生への消費者教育講座を実施したが、町内相談件数及び県相談件数は前年に比べ増加しており、更なる啓発活動及び相談窓口の周知徹底が必要である。				・相談件数が増加傾向であることから、これまで以上に積極的な啓発活動活動を行う。 ・広報誌や町ホームページへの掲載記事の充実を図る。 ・消費者教育の機会を設ける。									
【②.事業の課題】 依然として高齢者を中心とした架空請求や通信販売による消費者相談が多い。また近年、年代を問わないインターネットをめぐる消費者トラブルが増加しており、また令和4年度施行の成年年齢引き下げ(18歳)により、今後、若年層の被害増加が懸念されている。インターネットの正しい利用方法の周知も必要となっている。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 消費者トラブルが複雑かつ多様化する中、引き続き現状にあった啓発活動、相談窓口の周知徹底、消費者教育の機会の提供が必要である。また専門の相談員がいないことから、島根県消費者センターや警察署、弁護士等の関係機関と連携した相談対応も必要である。													
【④.外部評価】 方向性： 現状維持 令和5年度評価済 消費者被害の中でも、特殊詐欺被害の手口は年々多様化しており、子供から高齢者まで、身近に落とし穴があるということを広く啓発していく必要があると考えます。学校における消費者教育の推進及び地域のショッピングセンターや商店、ATM等、様々な場所での積極的な啓発活動により、消費者とその家族に対する効果的な注意喚起に繋がるのではないのでしょうか。 また、安心安全な消費行動の一つとして、島内で購入できるものは、地元の商店や企業での購入を推奨するべきと考えます。													
								実績額		30千円			
								財源内訳	国補助	千円			
									県補助	千円			
									起債	千円			
									特定	千円			
									一般財源	30千円			
								実績値	①	3回	④		
									②		⑤		
									③		⑥		

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	消費者対策事業	担当	地域振興課	整理 番号	地-4
			政策企画係		

5.年度別計画 令和 5 年度 (現年度)				令和 6 年度 (翌年度)				令和 7 年度 (翌々年度)				令和 8 年度				令和 9 年度			
事業 内容 (Plan)	啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時) ・消費者教育の機会の提供			啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時) ・消費者教育の機会の提供			啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時) ・消費者教育の機会の提供			啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時) ・消費者教育の機会の提供			啓発活動 ・啓発用品購入 イベント配布、窓口設置 ・広報等による啓発 広報(年1回)お知らせ便(年3回) HP(随時) ・消費者教育の機会の提供						
	30 千円			30 千円			30 千円			30 千円			30 千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
	千円			千円			千円			千円			千円						
事業費		30 千円		事業費		30 千円		事業費		30 千円		事業費		30 千円		事業費		30 千円	
財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円		財源 内訳	国補助	千円	
	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円		財源 内訳	県補助	千円	
	起債	千円		財源 内訳	起債	千円		財源 内訳	起債	千円		財源 内訳	起債	千円		財源 内訳	起債	千円	
	特定	千円		財源 内訳	特定	千円		財源 内訳	特定	千円		財源 内訳	特定	千円		財源 内訳	特定	千円	
	一般財源	30 千円		財源 内訳	一般財源	30 千円		財源 内訳	一般財源	30 千円		財源 内訳	一般財源	30 千円		財源 内訳	一般財源	30 千円	
目標 値	①	6回/年	④	目標 値	①	6回/年	④	目標 値	①	6回/年	④	目標 値	①	7回/年	④	目標 値	①	7回/年	④
	②		⑤	目標 値	②		⑤	目標 値	②		⑤	目標 値	②		⑤	目標 値	②		⑤
	③		⑥	目標 値	③		⑥	目標 値	③		⑥	目標 値	③		⑥	目標 値	③		⑥

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防犯灯管理事務	担当	施設管理課	整理番号	施-3
			施設管理係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)				【事業目的】				2.令和 4 年度事業実績 (Do)							
基本目標		安心して暮らせるまち		道路照明灯及び防犯灯の更新及び新設を順次行うことで、夜間の事件・事故防止及び防犯灯の長寿命化と維持管理の削減を図る。				道路照明灯LED化更新 LED灯 26基 5,929千円 防犯灯新設 6基（大久、八田、中村外） 446千円							
基本施策		4.日常生活の安全を確保します													
重点施策															
関連計画				【事業概要】											
予算区分		一般会計		款		2		項		1		目		3	
指 標	①	交通事故の発生件数 (KPI)		令和 6 年度 目標 値	2件/年		令和5年度 30基		令和6年度 30基		令和7年度 30基				
	②	道路照明・防犯灯LED化			186基 (累計)		令和8年度 30基		令和9年度 30基						
	③	通学路等防犯灯新設			37基 (累計)		通学路等防犯灯新設事業		要望があった箇所へ順次防犯灯を設置する。						
	④						令和5年度 5基		令和6年度 5基		令和7年度 5基				
	⑤						令和8年度 5基		令和9年度 5基						
	⑥														
3.事業評価 (Check)				4.改善・見直し (Action)											
【①.事業の成果・進捗状況】 道路照明の水銀灯26基をLED灯に更新し、防犯灯6基のLED灯を新設したことで、経費の削減及び長寿命化が図られた。引き続き、LED灯への更新及び新設を進め、維持管理費の削減及び夜間の事件・事故防止の目標達成に向け進めていく。				令和4年度に道路照明灯のうち、水銀灯のLED化が概ね完了したことから、令和5年度より蛍光灯のLED化を進めなければならない。灯具の腐食状況や、交換が必要と思われる状況を鑑みて30基/年の更新を計画し、事業費の平準化及び維持管理費の削減を行っていく。											
【②.事業の課題】 本町で管理している防犯灯において、水銀灯についてはほぼ更新が終了し、残るは蛍光灯による防犯灯が多数ある。計画的かつ速やかにLED灯へ更新することで維持管理費の削減に繋がるが、地域事情や、灯具の状況などを考慮し、どの地域・範囲から更新していくかが課題である。また、通学路等の防犯灯が不足しており、設置の要望が多い。設置基準に従って速やかに防犯灯を設置する必要がある。															
【③.事業の必要性・今後の方向性】 夜間の事件・事故を防止するため、防犯灯を設置していくことは必要である。また、蛍光灯をLED灯にすることで、長寿命化と維持管理費の削減を図ることができる。															
【④.外部評価】 方向性： 夜間における事故及び犯罪被害の未然防止のために、必要な事業です。防犯灯の設置にあたっては、地域からの要望のみならず、通学路など真に必要性の高い場所を精査し、行って下さい。 また、町民の見守りのため、防犯カメラの普及や、地域自治会及び関係機関とのさらなる連携も必要と考えます。				令和4年度評価済											
				実績額		6,375千円									
				財源内訳		国補助		千円							
						県補助		千円							
						起債		千円							
						特定		千円							
				一般財源		6,375千円									
				実績値		① 1件/年		④							
						② 107基		⑤							
						③ 16基		⑥							

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	防犯灯管理事務	担当	施設管理課	整理 番号	施-3
			施設管理係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容 (Plan)	道路照明灯LED化更新工事 30基	2,000	千円	道路照明灯LED化更新工事 30基	2,000	千円	道路照明灯LED化更新工事 30基	2,000	千円	道路照明灯LED化更新工事 30基	2,000	千円
	通学路等防犯灯新設工事 5基	500	千円	通学路等防犯灯新設工事 5基	500	千円	通学路等防犯灯新設工事 5基	500	千円	通学路等防犯灯新設工事 5基	500	千円
事業費		2,500 千円		2,500 千円		2,500 千円		2,500 千円		2,500 千円		
財源内訳	国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円	
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円	
	起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円	
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円	
	一般財源	2,500 千円		一般財源	2,500 千円		一般財源	2,500 千円		一般財源	2,500 千円	
目標値	①	0件/年	④		①	0件/年	④		①	0件/年	④	
	②	156	⑤		②	186基	⑤		②	246基	⑤	
	③	32基	⑥		③	37基	⑥		③	47基	⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	災害に強く安全安心な道路整備事業	担当	建設課	整理番号	建-3
			土木係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度						
事業内容 (Plan)	那久11号線災害防除事業(那久) 法面对策工事 L=50m		25,700 千円		千円		油井4号災害防除事業(蔵田) 道路護岸(消波) L=15m		30,000 千円		油井4号災害防除事業(蔵田) 道路護岸(消波) L=14m		30,000 千円		千円	
	中条152号線冠水対策事業(原田) 冠水対策工事 L=120m		40,700 千円		26,950 千円		千円		千円		千円		千円		千円	
	大社分院通り他電線地中化事業(中町) 測量調査設計(西郷300号線ほか3路線)		21,600 千円		67,950 千円		50,000 千円		100,000 千円		100,000 千円		100,000 千円		100,000 千円	
	野田線災害防除事業 用地及び補償		4,100 千円		4,100 千円		25,000 千円		30,000 千円		50,000 千円		50,000 千円		50,000 千円	
			千円		千円		60,000 千円		千円		千円		千円		千円	
			千円		千円		千円		7,000 千円		45,000 千円		45,000 千円		45,000 千円	
			千円		千円		千円		千円		7,000 千円		7,000 千円		7,000 千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		8,000 千円		8,000 千円	
			千円		千円		千円		千円		千円		千円		千円	
	事業費		92,100 千円		99,000 千円		165,000 千円		167,000 千円		167,000 千円		210,000 千円		210,000 千円	
財源内訳	国補助	61,180 千円		国補助	67,100 千円		国補助	115,500 千円		国補助	116,900 千円		国補助	147,000 千円		
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		
	起債	28,600 千円		起債	30,900 千円		起債	46,800 千円		起債	48,900 千円		起債	61,200 千円		
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		
	一般財源	2,320 千円		一般財源	1,000 千円		一般財源	2,700 千円		一般財源	1,200 千円		一般財源	1,800 千円		
目標値	①	58%		④			①			④			①			
	②			⑤			②			⑤			②			
	③			⑥			③			⑥			③			

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	河川管理事業	担当	建設課	整理 番号	建-7
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 4 年度事業実績 (Do)			
基本目標		安心して暮らせるまち								町及び県管理の堤防等の除草、町管理河川における堆積土砂の撤去を行い、河川の氾濫を未然に防ぐことを目的とする。	河川浄化対策事業 ・河川浄化工事（除草、伐木等） 八尾川（A=52,600㎡） 重栖川（A=34,500㎡） 久見川（A=14,800㎡） 11,198千円 ・河川堤防敷等除草業務 春日川ほか6河川 1,602千円			
基本施策		4.日常生活の安全を確保します												
重点施策														
関連計画										【事業概要】				
予算区分		一般会計		款	8	項	3	目	1	河川浄化対策事業				
指 標	①	災害危険個所の整備率（KPI）			令和 6 年 度 目 標 値	62%				・河川浄化工事（八尾川、久見川、重栖川、中村川）				
	②									・河川堤防敷等除草業務（春日川、卯敷川、飯美川、元屋川、銚子川、都万川、八尾川下流）				
	③									河川浚渫事業				
	④									・河川堆積土砂撤去工事				
	⑤									・測量設計業務				
	⑥													
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)				
【①.事業の成果・進捗状況】 河川堤防の除草業務の実施により、堤体の健全度の確認・保全ができ、周辺環境への配慮も行うことができた。										河川浄化事業により河川の適切な管理を行なうとともに、洪水被害を未然に防ぐため、令和5年度に池田川の浚渫工事（堆積土砂の撤去）を行い、令和6年度には久見川、今津川の浚渫工事を実施する。				
【②.事業の課題】 経年による土砂の堆積の影響により、豪雨時に河川が氾濫する恐れがある。														
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も、適切な維持管理を行っていく。														
【④.外部評価】 方向性：														
										実績額		12,800 千円		
										財 源 内 訳	国補助	千円		
											県補助	6,397 千円		
											起債	千円		
											特定 一般財源	千円 6,403 千円		
										実 績 値	①	23.53%	④	
											②		⑤	
											③		⑥	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	河川管理事業	担当	建設課	整理 番号	建-7
			土木係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業内容 (Plan)	河川浄化対策事業 (11河川)		14,291 千円		河川浄化対策事業 (10河川)		13,720 千円		河川浄化対策事業 (10河川)		13,000 千円								
	河川浚渫事業 (池田川) V=300m³		5,500 千円		河川浚渫事業 (未治川) V=700m³		千円		千円		千円								
			千円		河川浚渫事業 (久見川) V=240m³		千円		千円		千円								
			千円		河川浚渫事業 (今津川) V=330m³		4,000 千円		千円		千円								
			千円		河川浚渫事業 (井奥谷川) V=100m³		5,500 千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
事業費		19,791 千円		事業費		23,720 千円		事業費		22,500 千円		事業費		13,000 千円		事業費		13,000 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円					
	県補助	6,878 千円		財源内訳	県補助	6,860 千円		財源内訳	県補助	6,500 千円		財源内訳	県補助	6,500 千円					
	起債	5,500 千円		財源内訳	起債	10,000 千円		財源内訳	起債	千円		財源内訳	起債	千円					
	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円					
	一般財源	7,413 千円		財源内訳	一般財源	6,860 千円		財源内訳	一般財源	6,500 千円		財源内訳	一般財源	6,500 千円					
目標値	①	58%	④	目標値	①	62%	④	目標値	①		④	目標値	①		④				
	②		⑤	目標値	②		⑤	目標値	②		⑤	目標値	②		⑤				
	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥				

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	河川改修事業	担当	建設課	整理番号	建-8
			土木係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度		
事業内容 (Plan)		千円		千円		10,000 千円		19,000 千円		千円		
		千円		千円		千円		8,000 千円		20,000 千円		
		千円		千円		千円		6,000 千円		18,000 千円		
		千円		千円		千円		3,000 千円		8,000 千円		
		千円		千円		千円		千円		2,500 千円		
		千円		千円		千円		千円		3,000 千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		千円		千円		
		千円		千円		千円		10,000 千円		36,000 千円		51,500 千円
財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	財源内訳	県補助	千円	
	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	財源内訳	起債	千円	
	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	財源内訳	特定	千円	
	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	千円	財源内訳	一般財源	10,000 千円	財源内訳	一般財源	36,000 千円	
目標値	①	58%	④		目標値	①	62%	④		目標値	①	
	②		⑤		目標値	②		⑤		目標値	②	
	③		⑥		目標値	③		⑥		目標値	③	

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港湾・海岸施設長寿命化事業	担当	建設課	整理 番号	建-9
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 4 年度事業実績 (Do)							
基本目標		安心して暮らせるまち								港湾・海岸施設について点検を行い、修繕が必要とされる施設について、計画的に修繕を実施し、施設の長寿命化とコスト縮減を図る。	令和4年度実績なし							
基本施策		4.日常生活の安全を確保します																
重点施策																		
関連計画										【事業概要】 ・港湾・海岸施設点検診断、計画策定業務 ・港湾施設,海岸施設修繕工事 ・港湾・海岸施設定期点検診断業務 (5年毎) 港湾施設(10港):西村港、飯美港、卯敷港、釜港、汐浜港、小津久港、大津久港、長尾田港、代港、伊後港 海岸施設(7海岸):西村港海岸、飯美港海岸、卯敷港海岸、汐浜港海岸(塩浜地区)、大津久港海岸、長尾田港海岸、代港海岸								
予算区分		一般会計		款	8	項	4	目	2									
指 標	①	該当項目なし							令和 6 年度 目 標 値									
	②																	
	③																	
	④																	
	⑤																	
	⑥																	
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)								
【①.事業の成果・進捗状況】 令和4年度までに海岸施設長寿命化事業により施設の点検診断を行い、計画的に修繕計画を策定することができた。汐浜港海岸護岸(補修)対策事業については、令和5年度から護岸補修工事に着手し、翌6年度に法面対策工事を実施する。										令和5年度より、港湾施設の点検診断を行い、施設の長寿命化とコストの縮減を目指す。汐浜港海岸護岸(補修)対策事業において、完成年度を1年先送りし、令和6年度完成を目指す。								
【②.事業の課題】 汐浜港の遊歩道護岸は風浪による洗掘、法面の風化浸食により修繕が必要である。																		
【③.事業の必要性・今後の方向性】 今後も、老朽化が問題視されているインフラ施設の長寿命化を行い、住民の安全を確保する。																		
【④.外部評価】 方向性:																		
										実績額		千円						
										財源内訳	国補助		千円					
											県補助		千円					
											起債		千円					
											特定		千円					
											一般財源		千円					
										実績値	①		④					
											②		⑤					
											③		⑥					

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港湾・海岸施設長寿命化事業	担当	建設課	整理 番号	建-9
			土木係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度									
事業 内容 (Plan)	汐浜港海岸護岸(補修)対策事業 (護岸 L=15m、法面保護 A=950㎡)		39,400 千円		汐浜港海岸護岸(補修)対策事業 (護岸 L=15m、法面保護 A=950㎡)		39,500 千円		千円		千円								
	港湾施設定期点検診断業務 2港湾 (西村港、卯敷港)		17,300 千円		港湾施設定期点検診断業務 2港湾		15,000 千円		21,000 千円		21,000 千円								
			千円				千円		8,000 千円		8,000 千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
			千円				千円		千円		千円								
事業費		56,700 千円		事業費		54,500 千円		事業費		29,000 千円		事業費		29,000 千円		事業費		12,000 千円	
財源 内訳	国補助	19,250 千円		国補助	13,750 千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		国補助	千円		
	県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		県補助	千円		
	起債	20,100 千円		起債	25,700 千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		起債	千円		
	特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		特定	千円		
	一般財源	17,350 千円		一般財源	15,050 千円		一般財源	29,000 千円		一般財源	29,000 千円		一般財源	29,000 千円		一般財源	12,000 千円		
目標 値	①		④		①		④		①		④		①		④				
	②		⑤		②		⑤		②		⑤		②		⑤				
	③		⑥		③		⑥		③		⑥		③		⑥				

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	港湾改修事業	担当	建設課	整理番号	建-10
			土木係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】	2.令和 4 年度事業実績 (Do)																																															
基本目標		安心して暮らせるまち								小津久港及び西村港は、防波堤を改良し、静穏度を向上させることにより漁船の安全航行を実現し、安定した漁業活動を目指す。 卯敷港は、護岸を改良し、老朽化対策を行うことにより越波被害の回数を減少し、安定した漁業活動を目指す。	新規事業のため実績なし																																															
基本施策		4.日常生活の安全を確保します																																																								
重点施策																																																										
関連計画										【事業概要】	<table border="1"> <tr> <td>実績額</td> <td colspan="3"></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">財源内訳</td> <td>国補助</td> <td colspan="3"></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>県補助</td> <td colspan="3"></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>起債</td> <td colspan="3"></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>特定</td> <td colspan="3"></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="3"></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>①</td> <td></td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td>⑥</td> <td></td> </tr> </table>				実績額				千円	財源内訳	国補助				千円	県補助				千円	起債				千円	特定				千円	一般財源				千円	実績値	①		④		②		⑤		③		⑥	
実績額				千円																																																						
財源内訳	国補助				千円																																																					
	県補助				千円																																																					
	起債				千円																																																					
	特定				千円																																																					
	一般財源				千円																																																					
実績値	①		④																																																							
	②		⑤																																																							
	③		⑥																																																							
予算区分		一般会計		款	8	項	4	目	2	【事業概要】																																																
指 標	①	該当項目なし						令和6年度目標値	・測量設計業務																																																	
	②								・防波堤改良工事 (小津港 L=100m、西村港 L=60m)																																																	
	③								・護岸改修工事 (卯敷港 L=40m)																																																	
	④								・船揚場整備工事 (卯敷港 L=30m)																																																	
	⑤																																																									
	⑥																																																									
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)																																																
【①. 事業の成果・進捗状況】										地方創生推進交付金事業である港整備交付金を活用し、令和5年度より港湾施設の改良工事を進める。																																																
令和5年度より測量設計業務を行い、令和9年度完成を目指す。																																																										
【②. 事業の課題】																																																										
地方創生港整備推進交付金事業（漁港及び港湾の連携かつ、本土との連携事業を実施）を活用しているため、概ね5年間で事業完了をしなければならない。 ※事業主体(施設)・・・島根県（七類港、西郷港、重栖港、別府港、来居港）、松江市（諸喰港）、海士町（須賀港、諏訪港）、西ノ島町（美田港）、隠岐の島町（小津久港、卯敷港、西村港、油井漁港）																																																										
【③. 事業の必要性・今後の方向性】																																																										
台風等の波浪により再三被災し、漁業活動にも支障をきたしているため、必要な事業である。																																																										
【④. 外部評価】 方向性：																																																										

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営河川事業	担当	建設課	整理 番号	建-12
			管理住宅係		

1.総合振興計画基本情報 (Plan)										【事業目的】		2.令和 4 年度事業実績 (Do)	
基本目標		安心して暮らせるまち								島根県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の町負担を支出することで、安全で安心な暮らしを確保する。		負担金： 急傾斜地崩壊対策事業負担金（2件）	
基本施策		4.日常生活の安全を確保します											
重点施策													
関連計画										【事業概要】		島根県が実施する急傾斜地崩壊対策事業の町負担を支出する。	
予算区分		一般会計		款	8	項	3	目	2				
指 標	①	災害危険個所の整備率 (KPI)			令和 6 年度 目 標 値	62%							
	②												
	③												
	④												
	⑤												
	⑥												
3.事業評価 (Check)										4.改善・見直し (Action)			
【①.事業の成果・進捗状況】 島根県と協力して計画的に事業を進めている。 近年、防災意識の向上により地区からの急傾斜対策の要望が増加している。										島根県と調整を図りながら、緊急性の高い急傾斜から対策工事を実施していく。			
【②.事業の課題】 近年、豪雨災害が頻発するなか、急傾斜地対策工事が行われていない箇所があり対応を急ぐ必要がある。													
【③.事業の必要性・今後の方向性】 町民の生命と財産を守り、安全で安心な暮らしを確保するため必要である。													
【④.外部評価】 方向性：										実績額 27,670 千円			
										財 源 内 訳	国補助	千円	
											県補助	千円	
											起債	26,500 千円	
											特定	千円	
											一般財源	1,170 千円	
実 績 値	①	23.53%	④										
	②		⑤										
	③		⑥										

令和 5 年度隠岐の島町総合振興計画事業実施計画／事業評価

事業名	県営河川事業	担当	建設課	整理番号	建-12
			管理住宅係		

5.年度別計画		令和 5 年度 (現年度)		令和 6 年度 (翌年度)		令和 7 年度 (翌々年度)		令和 8 年度		令和 9 年度	
事業内容 (Plan)	急傾斜事業負担金 (7地区)		急傾斜事業負担金		急傾斜事業負担金		急傾斜事業負担金		急傾斜事業負担金		
	22,050 千円		40,000 千円		40,000 千円		40,000 千円		40,000 千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
	千円		千円		千円		千円		千円		
事業費		22,050 千円		事業費		40,000 千円		事業費		40,000 千円	
財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円		財源内訳	国補助	千円	
	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円		財源内訳	県補助	千円	
	起債	19,600 千円		財源内訳	起債	40,000 千円		財源内訳	起債	40,000 千円	
	特定	381 千円		財源内訳	特定	千円		財源内訳	特定	千円	
	一般財源	2,069 千円		財源内訳	一般財源	千円		財源内訳	一般財源	千円	
目標値	①	58%	④	目標値	①	62%	④	目標値	①		④
	②		⑤	目標値	②		⑤	目標値	②		⑤
	③		⑥	目標値	③		⑥	目標値	③		⑥